

凡例

・燈心文庫中の東大寺文書を調査・翻刻したものである。掲出にあたっては、編年順とした。

・漢字は基本的に常用の字体に直した。明らかに間違いと判断される場合は（ママ）とした。適宜、読点と並列点を施した。

・本文中に挿入された文言は「」で示し、挿入記号がある場合は。「」とした。本文以外にはすべて「」をつけ、（異筆）（追筆）（袖書）（端裏書）の区別をした。用いた記号は左記の通り。

（異筆）…本文とは別人が後から書いたもの。

（追筆）…同一人物が後から書いたもの。

ゝ…合点。ゝの下に付したアラビア数字は合点の数。

ヰ…角筆合点とその数。

*…剥離した付箋の糊跡。ただし要検討の箇所も含む。

○…請定などで人名の上に付された丸記号。

「」…付箋による文字・合点の残画。

※…裏書やその他注記事項の位置を示す。注記事項は各文書の末尾に記している。

□…虫損・摩耗などにより判読困難な箇所。文字数が不明の場合は

「」で示した。

■…墨抹。判読できる場合は（ ）で記した。また、重ね書きの際、下の文字が判読できる場合は傍注に（×@@）で記した。

…墨線にて文字を囲っていることを示す。見消は△で示した。

続紙の紙継目は特に示していない。

（ ）…史料中の人名について、比定できる場合は（ ）で示した。ただし請定については煩瑣を避け、人名が比定できる場合でも示していない。

1 筑前国留守所牒案

(端裏書)

「庄牒案 舩越」

当国留守所牒 觀世音寺 衙

来牒壹紙

欲被早任国庁宣旨、致沙汰当寺御領舩越□
庄司等訴申為新立御庄官等 院御□
上道後押入往古勅施入御庄四至内、或行檢□
檢注在家、令勘責所当地子麦、充催旁雜□
問庄民等迷惑責令逃脱由事

牒、今月九日牒狀今日到来 云々、抑件子細留守□
暗以難知帖送彼御庄、任返牒之旨、欲令申左右之
狀、帖送如件、以牒、

大治五年六月十日

權大掾藤原 有判

權大掾上道

權介清原 有判

權介御春 有判

權介草部

權介紀朝臣 有判

權介多治真人

目代

津守 有判

2 鴨部賴基八幡宮造畢請文

(端裏書)

「□賴基狀」

謹請

八幡宮造畢間事

右、故小鴨入道証西鎌倉大將殿御時

返賜本所領之刻、可造当寺鎮守八幡宮之

由被令仰付了、而纔雖令造本社舞殿

未終拜殿樓門小神諸社四面廻廊等

造功之間、依不孝嫡子又被沒取本所領也、

而大和尚返賜本所領可被令遂造畢功之

由被令触申閼東之間、且賜敷地許了、雖然

依無力無致造功而死去了、至于垂終讓於

所領、伝於家□之時、申請寺家之挙狀、返賜

本所領可造鎮守社頭之由、所令申付也、且任

大將殿之素意、且随大和尚之懇志

可令遂嚴父遺言之由深所存給候也、

以此等之趣、衆徒可有芳心御沙汰之

由可被触申給候、若依衆徒御拳返賜

本所領、若被付散在領候時者、隨力之

堪、漸々可令終造畢功之狀如件、

建曆二年五月二日 鴨部賴基(花押)

謹々上 年預五師律師御房^(尊上)

3 東大寺大仏殿祈雨卷数等土代

(袖書)

「両堂各五ヶ日間法花転読各五十部

仁王講読各五百部五百座」

東大寺

奉講論

法華最勝王仁王菩薩五十座

奉。読誦^{「転」}

法華最勝王經各一百部

奉講読

仁王般若經一千部一千座

右、於大仏殿自今月九日至同十三日。嘸数口大^{「五ヶ日間」}

法師等講讀^{「讀」}転読上件經王等、奉祈請

聖朝安穩天長地久国土安寧五穀成就^{「權災招福」}

之由者、依 宣旨^{「所」}。奉修如件、^{「万民快樂」}

寛喜三年五月十三日年預五師大法師祐永

聖朝安穩御願^{「先日任所被下 諭旨」}円満国土安寧悉地成就之御卷数

一枝謹以進上之、可被仰職事候歟、凡御祈事

臨時恒例雖無疎略、於今座^{「御祈」}て、於大仏殿五

ヶ日間内外調儀調論、窮体専尽丹誠殊祈

定応。御願円満。悉地不空候歟、第四日夕甘雨^{「天安寧万民快樂聖朝安穩」}降、^{「天安寧万民快樂」}

且五穀成就之先兆候哉之由衆議候也、可令披露行給候、

恐惶謹言 五月十三日 年預五師——

進上 ^{「亮」}法印御房

4 大仏殿最勝王經転読衆請定

集会午一点 不臈次

請定

天下御祈最勝王經転読衆事

第一卷 各三卷

慶源大法師「奉」 仁弁大法師「奉」 宴榮大法師「奉」 *宴信大法師^{「5」}

乘玄大法師「奉」 印賢大法師「奉」 賢忠大法師「奉」

第二卷

寛什大法師「奉」 祐円大法師「奉」 隆円大法師「奉」 藏円大法師「奉」^{「5」}

範舜大法師「奉」 恵玄大法師「奉」 貞円大法師「奉」

第三卷

勝延大法師「奉」 勝寛大法師「奉」 定成大法師「奉」 仁忠法師「奉」^{「3」}

弁詮法師「奉」 寛賢法師「奉」 良詮法師「奉」

第四卷

樹詮法師「奉」 弁真法師「奉」 玄良法師「奉」 集慶法師「奉」^{「5」}

琳恩法師「奉」 興尊法師「奉」 定俊法師「奉」

第五卷

蓮秀法師「奉」

重禪法師「奉」

貞尊法師「奉」

實寬法師「奉」

玄深法師「奉」

慶賢法師「奉」

玄真法師「奉」

第六卷

*貞俊法師「奉」

榮淳法師「奉」

貞運法師「奉」

惠俊法師「奉」

慶実法師「奉」

*円顯法師「奉」

明真法師「奉」

第七卷

勝慶法師「奉」

教円法師「奉」

重賢法師「奉」

尊永法師「奉」

実円法師「奉」

*玄暁法師「奉」

*慶範法師「奉」

第八卷

頼詮法師「奉」

寛尊法師「奉」

良春法師

*寛寛法師「奉」

*¹範宗法師「奉」

*智舜法師「奉」

宗寛法師「奉」

第九卷

瞻尊法師「奉」

頼舜法師「奉」

良忠法師「奉」

信禪法師「奉」

俊尊法師「奉」

浄玄法師「奉」

頼尊法師「奉」

第十卷

宗弁法師「奉」

誉円法師「奉」

定秀法師「奉」

道禪法師「奉」

智円法師「奉」

*²範承法師「奉」

*³良嚴法師

右、自来九日五箇日間於大仏殿毎日各三卷可被

転読之状、依 宣旨請定如件、

寛喜三年五月 日

※1範宗の上に付箋「賢寛」あり。合点・奉ともに付箋上から書く。

※2範承の上に付箋「定雄」あり。合点・奉ともに付箋上から書く。

※3良嚴の二字分、糊跡あり。

5 大仏殿法華經・最勝王經十講講師聴衆請定

集会午一点 法服甲袈裟

請定

天下御祈法花最勝等十講講師聴衆事

両經第一卷講師 学修房已講「奉」 問者 長弁法師「奉」

第二卷講師 弁盛大法師「奉」 問者 光暁法師「奉」

第三卷講師 定仏房已講「奉」 問者 勝弁法師「奉」

第四卷講師 栄源大法師「奉」 問者 玄範法師「奉」

第五卷講師 嚴寛大法師「奉」 問者 惠舜法師「奉」

第六卷講師 惠賢大法師「奉」 問者 景範法師「奉」

第七卷講師 定慶大法師「奉」 問者 定禪法師「奉」

第八卷講師 祐承大法師 問者 光喜法師「奉」

最勝第九仁王經上卷講師 道源大法師「奉」 問者 重範法師「奉」

第十并下卷講師 頼寛大法師「奉」 問者 玄測法師「奉」

右、自来九日五箇日間於大仏殿可被参勤之状、

依 宣旨請定如件、

寛喜三年五月 日

6 法眼某奉書

〔端裏書〕

「付卅講米賀茂庄等政所へ申文御返事」

賀茂庄間事、如被申候、

為寺門之沙汰、差下々部等、其沙

汰候之条、不可有子細候也、新雜掌

近日被沙汰出候之段、難治候事候也、

長洲庄事、如被申入候、先

為寺沙汰被沙汰遣候て追可有

立用之由、同被聞食候了、不

可有子細之由候也、恐々謹言、

〔仁寿〕

五月五日 法眼（草名）

※相剥跡あり

7 戒壇院講堂御仏供養色衆請定

〔端裏書〕

「戒□院講堂□□□請□ 建長□年十一月」

集会午一点

請定

来廿七日戒壇院講堂御仏供養請僧事

導師 別当法務法印前権大僧都

咒願 尊勝院法印権大僧都

納衆

笠置寺権少僧都「奉」

浄密房擬講「奉」

貞尊大法師「奉」

道源大法師「奉」

勝延大法師「奉」

景範大法師「奉」

繼寛大法師「奉」

重範大法師「奉」

頼真大法師「奉」

聖禪大法師「奉」

頼舜大法師「奉」

宗弁大法師「奉」

定秀大法師「奉」

弁真法師

甲衆

重允法師「奉」

実寛法師「奉」

乘貞法師「奉」

顕永法師「奉」

定雄法師「奉」

勝慶法師「奉」

重賢法師「奉」

大進権律師「奉」

戒和上

慶賢大法師「奉」

隆円大法師「奉」

嚴範大法師「奉」

貞遍大法師「奉」

賢寛大法師「奉」

玄測大法師「奉」

慶禪大法師「奉」

宗覚大法師「奉」

良忠大法師「奉」

範秀大法師「奉」

有玄法師

少納言権律師「奉」

宴栄大法師「奉」

勝弁大法師「奉」

貞円大法師「奉」

恵舜大法師「奉」

光喜大法師「奉」

定成大法師「奉」

慶範大法師「奉」

俊乘大法師「奉」

瞻尊大法師「奉」

俊尊大法師「奉」

誉円大法師「奉」

実有大法師「所勞」

慶弁法師「奉」

文玄法師「奉」

良禪法師「奉」

明真法師「所勞」

性尊法師「奉」

興弁法師「奉」

梵音衆

集会 申刻

円舜¹大法師^頭「奉」

定快¹大法師^頭「奉」

道禪¹法師^頭「奉」

頼賢¹法師^頭「奉」

栄円¹法師^頭「奉」

教尊¹法師^頭「奉」

重寛¹法師^頭「奉」

玄曉¹法師^頭「奉」

光慶¹法師^頭「奉」

良俊¹法師^頭「奉」

頼全¹法師^頭「奉」

寛尊¹法師^頭「奉」

頼澄¹法師^頭「奉」

範宗¹法師^頭「奉」

禪貞¹法師^頭「奉」

光勝¹法師^頭

重深¹法師^頭「奉」

頼禪¹法師^頭「奉」

真覺¹法師^頭「奉」

信禪¹法師^頭「奉」

錫杖衆

禎円¹大法師^頭

良賀¹大法師^頭

隆俊¹大法師^頭

睿尊¹大法師^頭

定覺¹大法師^頭

定嚴¹大法師^頭

隆賢¹大法師^頭

円尊¹大法師^頭

俊永¹大法師^頭

光印¹大法師^頭

理玄¹大法師^頭

南慶¹大法師^頭

尊海¹大法師^頭

定運¹大法師^頭

隆勝¹大法師^頭

禪幸¹大法師^頭

実観¹大法師^頭

寛清¹大法師^頭

頼俊¹法師^頭

慶允¹法師^頭

右、請定如件、

建長元年十一月廿五日 年預五師賢寛

8 戒壇院最勝殿上棟御祈仁王經講読衆請定

(端裏書)

「最勝殿上棟竈殿仁王講請定」 文永六年

年預五師瞻尊

開白結願導師

鈍色甲袈裟

奉唱

戒壇院最勝殿上棟御祈仁王經講読請僧事

瞻尊¹大法師^{導師}「奉」

貞成¹大法師^唄「奉」

頼賢¹大法師^頭「奉」

快舜¹大法師^頭「奉」

良曉¹大法師^頭「奉」

賢清¹大法師^頭「奉」

*尊寛¹大法師^頭

成詮¹法師^頭「奉」

範宗¹々々「奉」

重深¹々々「奉」

定円¹々々「奉」

道惠¹々々「奉」

慶円¹々々「奉」

玄清¹々々「奉」

印操¹々々「奉」

定意¹々々「奉」

尊嚴¹々々「奉」

実樹¹々々「奉」

祐舜¹々々「奉」

重俊¹々々「奉」

良叡¹々々「奉」

重親¹々々「奉」

顕実¹々々「奉」

尊顕¹々々「奉」

頼承¹々々「奉」

定芸¹々々「奉」

有実¹々々「奉」

盛允¹々々「奉」

長芸¹々々「奉」

宗算¹々々「奉」

貞実¹々々「奉」

快尊¹々々

親慶¹々々「奉」

性舜¹々々

右、於竈神殿可被講読之状如件、 文永六年四月廿九日 年預五師瞻尊

円盛¹大法師^{散花}「奉」

道舜¹大法師^頭

快円¹大法師^頭

寛尊¹法師^頭「奉」

真覺¹々々「奉」

盛舜¹々々「奉」

叡舜¹々々「奉」

宗実¹々々「奉」

玄舜¹々々「奉」

*貞覺¹々々

寛秀¹々々「奉」

*実乘¹々々

親尊¹々々

*宗信¹々々

信快¹々々

叡算¹々々「奉」

9 如說大仁王会請定

(端裏書)

「西 如說大仁王会請定」弘安元年五月
年預五師実承

請定

如說大仁王会請僧事

導師

海印寺前權僧正(宗性)

衆僧

能登法橋

相模擬講

弁擬講

(付箋)「□重大法師」

範承大法師

宗俊大法師

顯譽大法師

重舜大法師

良暁大法師

道舜大法師

良叡大法師

顯実大法師

親尊大法師

覺禪大法師

宗信大法師

隆惠大法師

定印大法師

隆実法師

道惠法師

慶宝法師

叡舜法師

宗実法師

実樹法師

定淳法師

尊顯法師

頼承法師

慶承法師

快尊法師

樹恩法師

玄親法師

実清法師

信算法師

賢性法師

顯秀法師

賢実大法師

実俊大法師

定俊大法師

順觀大法師^{†1} 俊円大法師^{†1} 堯成大法師^{†1}
良清法師^{†1} 重胤法師^{†1} 永春法師^{†2}
教願法師^{†1} 良乘法師^{†2} 教現法師^{†1}
行曉法師^{†1} 重円法師^{†2}
右、請定如件、

弘安元年五月 日年預五師実承

10 如說仁王講請定

(端裏書)

「如說仁王講請定」弘安元年五月 日年預五師実^承

集会 已刻

法服

請定

如說仁王講請僧事

※能登法橋「奉」 武藏法橋「奉」 相模擬講「奉」

教智房擬講「奉」 弁擬講「奉」 頼全大法師「奉」

範承大法師「奉」 明嚴大法師「奉」 宗俊大法師「奉」

円盛大法師「奉」 顯譽大法師「奉」 良舜大法師「奉」

重舜大法師「奉」 信遍大法師「奉」 良暁大法師「奉」

慶尊大法師「奉」 道舜大法師「奉」 賢舜大法師「奉」

良重大法師「奉」 慶成大法師「奉」 良叡大法師「奉」

定春大法師「奉」 顯実大法師「奉」 実承大法師「奉」

親尊大法師「奉」 良秀大法師「奉」 覺禪大法師「奉」

尊寬大法師「奉」 宗信大法師「奉」 宗成大法師「奉」

隆惠大法師「奉」 慶允大法師「奉」 定印大法師「奉」

寬清大法師「奉」 隆実法師「奉」 重深法師「奉」

道惠法師「奉」 盛舜法師「奉」 慶宝法師「奉」

順忍法師「奉」 叡舜法師「奉」 良玄法師「奉」

宗実法師「奉」 尊嚴法師「奉」 実樹法師「奉」

貞算法師「奉」 忍盛法師「奉」 定淳法師「奉」

親勝法師「奉」 尊顯法師「奉」 教舜法師「奉」

頼承法師「奉」 顯尊法師「奉」 慶承法師「奉」

盛玄法師「奉」 快尊法師「奉」 定舜法師「奉」

尊源法師「奉」 慶実法師「奉」 樹恩法師「奉」

縁宗法師「奉」 玄親法師「奉」 快算法師「奉」

実清法師「奉」 快兼法師「奉」 信算法師「奉」

快秀法師「奉」 賢性法師「奉」 頼守法師「奉」

顯秀法師「奉」

(慶兼法師「奉」)

(追筆)

「堂家交名可書載之處、両堂共交名注進

遅々、臨当日不送遣之間、遂不及書連、仍

不及取奉、臨其期請定書之、物忝

之至無得寸暇、此詞後日所記也已、」

※能登法橋の上に合点あるも抹消。

11 二月堂觀音經転読出仕僧請定

(端裏書)

「二月堂 請定」

集会 舍利講鐘

不臆次

請定

自來八日於二月堂三ヶ日間毎日千卷觀音經転読

交名事

美乃擬講 初結導師

宗 俊 大法師

頼承大法師

親尊大法師

良秀大法師

尊寬大法師

永賢大法師

縁宗大法師「奉」

快算法師「奉」

信算法師「奉」

快曉法師

良寬法師

実謹法師

定弘法師

叡尊法師

玄親法師「奉」

実清法師「奉」

審源法師

慶性法師

英覺法師「奉」

定弁法師

清守法師

頼守法師

隆玄法師

顯承法師「奉」

寬祐法師「奉」

玄守法師

叡秀法師「奉」

明寬法師

宗禪法師

慶春法師

清寬法師

賢俊法師

叡 兼 法師「奉」

顯玄法師

慶曉法師

慶守法師「奉」

盛延法師

頼 口 法師

実憲法師

顯成法師

円信法師

顯良法師

寬禪法師

寬經法師

右、各凝精誠可致轉読被祈請訴^{〔依〕}詔成就寺門安寧之旨、於不參之輩者可為五人合科者、。衆議請定如件、

弘安七年三月十六日 年預五師実承

12 千華会請定

〔端裏書〕

〔千花会請定〕正応二年 年預五師

集

鈍色

〔追筆〕

〔 〕 〔 〕 〔 〕 〔 〕

来廿三日 〔 〕 〔 〕 〔 〕 〔 〕 之

依寺大訴式日延引畢 九月廿三 〔 〕

政所 請定

千花 〔 〕

春良房法眼 〔 〕

越後權律師 〔奉〕

※₁大輔擬講 〔奉〕

実樹大法師 〔奉〕

良叡大法師 〔奉〕

禪忠大法師 〔奉〕

良秀大法師 〔奉〕

越前權律師 〔奉〕

良識房擬講 〔奉〕

重舜大法師 〔奉〕

良重大法師 〔奉〕

尊顕大法師 〔奉〕

頼承大法師 〔奉〕

尊寛大法師 〔奉〕

良印房權律師 〔 〕

美濃擬講 〔奉〕

經舜大法師 〔奉〕

明舜大法師 〔奉〕

実承大法師 〔奉〕

定芸大法師 〔奉〕

宗信大法師 〔 〕

宗算大法師 〔奉〕

定舜大法師 〔奉〕

縁宗大法師 〔奉〕

信算大法師 〔奉〕

慶性大法師 〔奉〕

勇賀大法師 〔奉〕

道恵法師 〔奉〕

定意法師 〔奉〕

玄舜法師 〔奉〕

善弘法師 〔奉〕

忍盛法師 〔奉〕

真勝法師 〔奉〕

良寛法師 〔奉〕

順観大法師 〔奉〕

俊円大法師 〔奉〕

観舜大法師 〔奉〕

観成大法師 〔奉〕

有舜大法師 〔奉〕

永実大法師 〔奉〕

実恩大法師 〔奉〕

右、依例請定如件、

正応二年六月

日都維那法師

別当法務前大僧正

快尊大法師 〔奉〕

慶実大法師 〔奉〕

快算大法師 〔奉〕

実専大法師 〔奉〕

※寛縁大法師 〔奉〕

勝舜大法師 〔奉〕

叡舜法師 〔奉〕

宗実法師 〔奉〕

実胤法師 〔奉〕

※貞賢法師 〔奉〕

実弁法師 〔奉〕

宣舜法師 〔奉〕

榮舜大法師 〔奉〕

賢有大法師 〔奉〕

信舜大法師 〔奉〕

道賢大法師 〔奉〕

覚俊大法師 〔奉〕

※道順大法師

浄覚大法師 〔奉〕

堯成大法師 〔奉〕

※₂円朝大法師 〔奉〕

永賢大法師 〔 〕

快兼大法師 〔奉〕

※₃行慶大法師 〔奉〕

実俊大法師 〔奉〕

定俊大法師 〔奉〕

頼重法師 〔奉〕

※瞻恵法師 〔奉〕

※重俊法師 〔奉〕

貞算法師 〔奉〕

快暁法師 〔奉〕

顕俊法師 〔奉〕

覚弁大法師 〔奉〕

賢寛大法師 〔奉〕

道忍大法師 〔奉〕

※寛有大法師 〔奉〕

※有禪大法師 〔奉〕

専快大法師 〔奉〕

重俊大法師 〔奉〕

上座法眼

寺主大法師

※1大輔擬講の上に付箋「尊源法師」あり。合点・奉ともに付箋上から書く。
※2円朝大法師の上に付箋「慶承法師」あり。合点・奉ともに付箋上から書く。
※3行慶大法師の上に付箋「頼憲法師」あり。合点・奉ともに付箋上から書く。

13 後深草法皇御受戒南無僧請定

(端裏書)

正応四年^(十一)月廿五日
「御受戒南無僧」
年預賢俊

於戒壇南中門東辺徘徊
法服甲袈裟

請定

来廿五日御受戒廿口南無僧事

美濃擬講「奉」

(マ)
太 輔擬講「奉」

大進擬講「奉」

実樹大法師「奉」

尊顕大法師「奉」

頼承大法師「奉」

宗算大法師「奉」

快尊大法師「奉」

慶実大法師「奉」

永賢大法師「奉」

縁宗大法師「奉」

玄親大法師「奉」

快算大法師「奉」

審源大法師「奉」

快兼大法師「奉」

信算大法師「奉」

実専大法師「奉」

慶性大法師「奉」

英寛大法師

行兼大法師「奉」

右、依例請定如件、

正應二年十一月日年預五師賢俊

(異筆)

「就器量人自 寺務有御請^(聖忠) 為後代後日注之」

14 八幡宮大般若供養造花差定

(端裏書)

「八幡宮経供養造花差帳 永仁三年 年預五師尊顕」

来廿三日八幡宮大般若供養瓶花可被造進交名事

覚弁法師「奉」

永俊法師「奉」

寛暁法師「奉」

宗融法師「奉」

寛誉法師「奉」

覚尊法師「奉」

已上六人各大四本 小五十本

右、依例所差定如件、

永仁三年三月 日年預五師尊^(聖) □

15 大仏殿修正会請定

大仏殿修正出仕事^(東)

越前権少僧都

若狭法橋

経舜大法師

明舜大法師

禅忠大法師

頼承大法師

快尊大法師	慶実大法師	縁宗大法師
快算大法師	審源大法師	行兼大法師
実清大法師	英覚大法師	頼秀大法師
円顕大法師	慶春大法師	賢俊 [†] 大法師
叡舜法師	重俊法師	実弁法師
慶承法師 [†]	宗寛法師	頼深法師
尊源法師 [†]	順実法師	弁誓法師
快守法師	頼賢法師	慶兼法師
顕承法師	良尊法師	寛祐法師
玄守法師	叡秀法師	顕玄法師
快実法師	頼専法師	定詮法師
隆舜法師	寛禪法師	寛専法師
賢秀法師 [†]	繼舜法師 [†]	頼憲法師
定賢法師	覚弁法師	寛誉法師
嚴恵法師	盛淳法師	嚴寛法師
覚性法師	玄重法師	源性法師
静遍法師	盛舜法師	仙賢法師
聖弁法師	定円法師	明融法師
瞻春法師	範円法師 [†]	経算法師
寛増法師	真忠法師 [†]	頼祐法師
舜忍法師	道円法師	顕嚴法師
栄照法師	明真法師	寛済法師
寛忠法師	青春法師	賢遍法師

良徹 [†] 法師	寛久法師	覚聖 [†] 法師
覚経 [†] 法師	永覚法師	慶実法師
朝弁法師	実勝法師	実弘法師
寛舜法師	清恩法師	覚成法師
善信法師		

右、依例請定如件、

永仁三二年正月 日年預五師尊顕
 (付箋) 「善清法師」 (剥離した状態)

16 西塔事始祈祷竈殿仁王経転読請定

(端裏書)

「永仁四年 良観上人

西塔事始仁王経□□事 年預五師賢俊」

導師法服青甲 請僧付衣五帖

(追筆)

「請僧鈍色青甲之時者、導師雖着法服、於今度者

(着用)

■導師着用鈍色畢、以前二代以同前」

奉唱

西塔事始祈祷仁王経転読請僧事

導師

賢俊[†]大法師「奉」

請僧

慶実大法師「奉」	縁宗大法師「奉」	玄親大法師「奉」
快算大法師「奉」	実清大法師「奉」	審源大法師「奉」
快兼大法師「奉」	※行兼大法師「奉」	※信算大法師「奉」
慶性大法師「奉」	英覚大法師「奉」	慶春大法師「奉」
※寛縁大法師「奉」	道恵法師「奉」	善弘法師「奉」
※宗寛法師「奉」	聖尊法師「奉」	宗厳法師「奉」
英算法師「奉」	※快守法師「奉」	※重順法師「奉」
慶兼法師「奉」	顕承法師「奉」	寛祐法師「奉」
※明尊法師「奉」	叡秀法師「奉」	□玄「
盛実法師「奉」	隆舜法師「奉」	※実有法師「
継舜法師「奉」	顕良法師「奉」	□□□「奉」
定賢法師「奉」	慶顕法師「奉」	宗融法師「奉」
※公測法師「奉」	※定賢法師「奉」	覚尊法師「奉」
専覚法師「奉」	実宗法師「奉」	※審乘法師「奉」
定円法師「奉」	賢遍法師「奉」	経算法師「奉」
清春法師「奉」	玄算法師「奉」	玄重法師「奉」
忠暁法師「奉」		

右、来五日^{辰一点}於竈神殿可被講読之状
如件、

永仁二三年三月 日年預五師賢俊

※行兼大法師の上に付箋「瞻算法師」あり。合点は付箋上から書く。

17 大仏殿大般若經転読請定

(追筆) 集會舍利講鐘

「来廿五日」

請定

於大仏殿大般若転読事

- *一¹帙笠置寺法印権大僧都「奉」二²帙越前権少僧都「奉」*三³帙美濃権少僧都「奉」
- 四⁴帙大進権律師「奉」五⁵帙良観房法橋「奉」六⁶帙大夫擬講「奉」
- 七⁷帙伯耆擬講「奉」*八⁸帙上野擬講「奉」九⁹帙經舜大法師「奉」
- 十¹⁰帙実。大法師「奉」*十一¹¹帙明舜大法師「奉」十二¹²帙尊顕大法師「奉」
- 十三¹³帙禅忠大法師「奉」十四¹⁴帙定芸大法師「奉」十五¹⁵帙宗算大法師「奉」
- 十六¹⁶帙快尊大法師「奉」十七¹⁷帙定舜大法師「奉」十八¹⁸帙定弘大法師「奉」
- 十九¹⁹帙実清大法師「奉」廿²⁰帙審源大法師「奉」廿一²¹帙快兼大法師「奉」
- 廿二²²帙信算大法師「奉」廿三²³帙実専大法師「奉」廿四²⁴帙慶性大法師「奉」
- *廿五²⁵帙英覚大法師「奉」廿六²⁶帙定□大法師「奉」廿七²⁷帙隆玄大法師「奉」
- *廿八²⁸帙円顕大法師「奉」*廿九²⁹帙寛祐大法師「奉」三十³⁰帙明尊大法師「奉」
- 卅一³¹帙叡秀大法師「奉」卅二³²帙宗禅大法師「奉」卅三³³帙慶春大法師「奉」
- 卅四³⁴帙賢俊大法師「奉」卅五³⁵帙実胤法師「奉」卅六³⁶帙善弘法師「奉」
- *卅七³⁷帙実弁法師「奉」卅八³⁸帙宣舜法師「奉」卅九³⁹帙顕俊法師「奉」
- 四十⁴⁰帙良寛法師「奉」四十一⁴¹帙慶承法師「奉」四十二⁴²帙顕盛法師「奉」
- 四十三⁴³帙専覚法師「奉」四十四⁴⁴帙頼深法師「奉」※四十五⁴⁵帙教真法師
- *四十六⁴⁶帙重縁法師「奉」四十七⁴⁷帙貞賢法師「奉」*四十八⁴⁸帙□弘法師

〔奉〕

四十九帙聖尊法師〔奉〕² 五十帙弁誓法師〔奉〕¹ 五十一帙□海法師〔奉〕³

*五十二帙胤。法師〔奉〕² 五十三帙源重法師〔奉〕¹ *五十四帙英算法師〔奉〕¹

五十五帙重順法師〔奉〕² 五十六帙快守法師〔奉〕¹ 五十七帙隆円法師〔奉〕²

*五十八帙正久法師¹ 五十九帙堯快法師〔奉〕² 六十帙慶兼法師〔奉〕²

右、於大仏殿可被転読之状如件、

正安元年 五月 日 年預五師実専

※教真法師の上に付箋「円印法師〔奉〕」あり。現在は失われる。

18 八幡宮大般若供養造花差定

来廿四日去年分八幡宮大般若供養瓶花可被造進交名事

勝実法師〔奉〕 有清法師〔奉〕

覺聖法師〔奉〕 顕寛法師〔奉〕

隆恵法師〔奉〕 春慶法師〔奉〕

已上六人各大四本 小五十本

右、依例所差定如件、

正安二年三月 日 前年預五師実専

19 八幡宮大般若供養造花差定

（端裏書）

「八幡宮大般若供養造花差帳」

来廿三日八幡宮大般若供養瓶花可被造進交名事

專覚法師〔奉〕 嚴寛法師〔奉〕

隆円法師〔奉〕 聖弁法師〔奉〕

実賢法師 聖恩法師〔奉〕

已上六人各大四本 小五十本

右、依例所差定如件、

正安二年三月 日 年預五師尊顕

20 八幡宮大般若供養造花差定

（端裏書）

「供養造花請定 正安三年三月」

来廿三日八幡宮大般若供養瓶花造進交名事

静遍法師〔奉〕² 実有法師

顕舜法師〔奉〕 寛春法師〔奉〕

清春法師〔奉〕 寛済法師〔奉〕

已上六人各大四本 小五十本

右、依例所差定如件、

正安三年三月 日 年預五師賢俊

21 梵網会請定

〔端裏書〕
「」安四年

集会辰剋

鈍色甲袈裟

鼻広

政所 請定

来十九日梵網会請僧事

*「置寺法印權大僧都〔奉〕

「講」〔奉〕

禪恩房前和上〔奉〕

明舜大法師

定芸大法師〔奉〕

「法師」〔奉〕

※₁実専大法師

定弁大法師〔奉〕

「大法師」〔奉〕

宗禪大法師〔奉〕

〔追筆〕₂円信大法師

道忍大法師〔奉〕

□胤法師〔奉〕

宣舜法師〔奉〕

「永法師」〔奉〕

「法師」〔奉〕

〔追筆〕₂美濃權少僧都

伯耆擬講〔奉〕

*經舜大法師〔奉〕

尊頭大法師

宗算大法師〔奉〕

実清大法師

慶性大法師〔奉〕

隆玄大法師

明尊大法師〔奉〕

慶春大法師〔奉〕

定喜大法師〔奉〕

觀舜大法師〔奉〕

善弘法師〔奉〕

顯俊法師〔奉〕

顯盛法師〔奉〕

*教真法師〔奉〕

*₁大進權少僧都〔奉〕

上野擬講〔奉〕

実樹大法師〔奉〕

禪忠大法師〔奉〕

定舜大法師

審源大法師〔奉〕

英覺大法師〔奉〕

快玄大法師〔奉〕

叡秀大法師〔奉〕

顯玄大法師〔奉〕

信舜大法師〔奉〕

道賢大法師〔奉〕

*₂実弁法師〔奉〕

良寛法師〔奉〕

專覺法師〔奉〕

*₂重縁法師〔奉〕

貞玄法師〔奉〕

聖尊法師

胤□法師

澄円法師

源性法師〔奉〕

良□法師

*₂兼真法師〔奉〕

慶暁法師〔奉〕

有禪大法師〔奉〕

淨覺大法師

実恩大法師

良清大法師〔奉〕

契実大法師〔奉〕

良乘大法師〔奉〕

※₄〔貞カ〕₁□円法師〔奉〕

※₅亮勇法師

賢真法師

実詮法師

右、依例請定如件、

正安二二年 七月 日 權都維那法師

別当前法務前大僧正

上座法眼

寺主大法師

静遍法師〔奉〕

弁誓法師〔奉〕

源重法師〔奉〕

克快法師

※₂聖弁法師〔奉〕

善清法師〔奉〕

清寛法師〔奉〕

※₃□実法師

有舜大法師〔奉〕

良賢大法師〔奉〕

亮克大法師〔奉〕

俊兼大法師〔奉〕

勇賢大法師

照海法師〔奉〕

*₁永詮法師〔奉〕

※₆勇弁法師

覚英法師

*₂貞弘法師〔奉〕

弁海法師〔奉〕

重順法師

慶兼法師

顯承法師〔奉〕

宗秀法師

*₁頼算法師〔奉〕

観成大法師〔奉〕

道順大法師〔奉〕

重俊大法師〔奉〕

永俊大法師〔奉〕

覚勝大法師〔奉〕

賢成大法師〔奉〕

勇春法師

舜覚法師〔奉〕

覚専法師〔奉〕

頼春法師

「修正張帳」西

大仏殿修正出仕事 西

- ※1実専大法師の紙背に「廿二日□」との記述あり。
- ※2聖弁法師の上に付箋「顕良法師」あり。合点・奉ともに付箋上から書く。
- ※3□実法師の上に付箋「寛経法師」あり。当初の位置ではないと思われる。
- ※4□円法師の上に付箋「継実法師」あり。合点は付箋上から書く。
- ※5亮勇法師の上に付箋「□快法師」あり。当初の位置ではないと思われる。
- ※6勇弁法師の上に付箋「俊賢法師」あり。当初の位置ではないと思われる。

22 八幡宮大般若供養造花差定

(端裏書)

「八幡宮大般若供養造花差帳」

来廿三日八幡宮大般若供養瓶花可被造進交名事

隆遍法師「奉」 寛久法師「奉」
慶忠法師「奉」 快春法師「奉」
玄春法師「奉」 顕慶法師「奉」

已上六人各大四本 小五十本

右、依例所差定如件、

乾元二年三月 日年預五師宗算

23 大仏殿修正会請定 西方

(端裏書)

美濃權少僧都	大夫擬講	伯耆擬講
明舜 [†] 大法師	禪忠 [†] 大法師	嚴寛 [†] 大法師
定弘 [†] 大法師	実専 [†] 大法師	英覚 [†] 大法師
隆玄 [†] 大法師	快玄 [†] 大法師	寛祐 [†] 大法師
叡秀 [†] 大法師	慶春 [†] 大法師	寛禪 [†] 大法師
円信 [†] 大法師	寛盛 [†] 大法師	賢継 [†] 大法師
定賢 [†] 大法師	経算 [†] 大法師	道忍 [†] 大法師
道賢 [†] 大法師	善弘 [†] 法師	宣舜 [†] 法師
良寛 [†] 法師	顕盛 [†] 法師	頼深 [†] 法師
教真 [†] 法師	貞玄 [†] 法師	貞弘 [†] 法師
弁誓 [†] 法師	胤乘 [†] 法師	源重 [†] 法師
実栄 [†] 法師	正久 [†] 法師	隆円 [†] 法師
聖弁 [†] 法師	顕承 [†] 法師	頼円 [†] 法師
宗秀 [†] 法師	清寛 [†] 法師	快実 [†] 法師
頼専 [†] 法師	円印 [†] 法師	寛専 [†] 法師
実叡 [†] 法師	実玄 [†] 法師	清寛 [†] 法師
顕舜 [†] 法師	寛経 [†] 法師	頼寛 [†] 法師
慶顕 [†] 法師	永俊 [†] 法師	寛暁 [†] 法師
寛春 [†] 法師	覚尊 [†] 法師	頼心 [†] 法師
清春 [†] 法師	顕賢 [†] 法師	寛久 [†] 法師
顕寛 [†] 法師	寛実 [†] 法師	慶忠 [†] 法師

良快法師	玄春法師	定実法師
春慶法師 ^{†4}	尊惠法師	顯慶法師 ^{†2}
弁聖法師 ^{†5}	教宗法師	慶清法師
顯円法師 ^{†1}	禪覚法師	賢幸法師
慶成法師	明融法師 ^{†1}	尊弁法師
朝弁法師	尊弁法師	朝弁法師
良允法師	英真法師	幸慶法師
実延法師	宗春法師	良賢法師
顯嚴法師	弁実法師	禪勝法師
成暁法師	定円法師	良照法師
明真法師	実瞻法師	重俊法師
隆円法師	嚴秀法師	実専法師
定禪法師	俊兼法師	顯寛法師
盛舜法師	行春法師	顯喜法師
善暁法師 ^{†1}	範慶法師	良賢法師
定秀法師 ^{†1}	賢実法師	賢暁法師
定実法師	英寛法師	実俊法師
祐実法師	慶英法師	聖舜法師 ^{†4}
良順法師	宗海法師	道円法師
重円法師	栄喜法師	宗祐法師
玄秀法師	覚成法師	英順法師
英真法師	真忠法師	善弁法師
教弁法師	栄春法師	朝賢法師

重尊法師	聖玄法師	顯嚴法師
玄秀法師	長算法師	定舜法師
仙兼法師	浄実法師	俊玄法師

右、依例請定如件、

徳治二年正月日 年預五師円信

※竹針孔あり

24 某大会請定

(前欠)

納衆

*別当前大僧正 *勸修寺前大僧正「故障」 大納言法印権大僧都 *中納^{†1}

言法印権大僧都

*大貳僧都 *按捺権大僧都 *宰相権少僧都「故障」 上野権律師「奉」

*中納言権律師 伯耆擬講「奉」 *明舜師^{†1} 定舜師「奉」

*英覚師 *定弁師「奉」 隆玄師「奉」 *懷紹師^{†1}

*快玄師「奉」 *円春師^{†1} *寛祐師 明尊師「奉」

「已上十四人」

甲衆

*叡秀師^{†1}「奉」 *慶春師^{†1} 定詮師 寛禪師「奉」

*円信師^{†1}「奉」 *寛盛師^{†1}「奉」 *宗伊師^{†1} *顯聖師^{†1}「故障」

*定喜師^{†1} *隆恵師^{†1} *宣舜師^{†1}「奉」 允澄師「奉」

*教真師 重緣師 *貞玄師 *靜遍師
聖尊師「奉」 *胤乘師 觀成師「奉」 道順師「奉」

「已上九人」

梵音衆

*朝円師 重順師 実栄師 快守師「奉」
*正久師「奉」 亮快師「奉」 隆円師「奉」 慶兼師
源性師「奉」 兼真師 頼円師 *瞻春師「奉」
宗秀師「奉」 *清寛師 円印師「奉」 隆舜師「奉」
賢遍師「奉」 寛専師「奉」 慶詮師「奉」 実玄師「奉」

「已上十一人」

錫杖衆

重俊師 良清師 覚勝師「奉」 井実師「奉」
賢成師「奉」 永詮師 舜覚師 勇弁師
覚専師 融実師 *頼春師「奉」 覚英師「奉」
実勇師 井懷師 慶賢師 覚賢師
覚俊師 実賢師 実順師「奉」 信賢師「奉」

「已上九人 五十人」

右、依例請定如件、

德治二年九月 日權都維那法師

别当前大僧正

上座法橋

寺主大法師

25 伏見上皇院宣案

（端裏書）

「院宣案 光明山寺事 延四二冊」

東大寺申光明山寺与古河庄
堺相論事、寺務僧正（信忠）副具、如件、
急々可返遣本解之由、可有御下知
候哉、院御氣色所候也、以此旨
可令申沙汰給、仍執達如件、

二月卅日 右大弁雅任（龜原）

謹上 藏人少納言殿

26 東大寺満寺衆議条々土代

（端裏銘）

「案 兵庫関雜掌事二就自寺契約被申状」

就兵庫関所雜掌職三分二被出寺家被

衆議条々事

一、月宛貳千貫為檢校所之御沙汰被付雜掌
可有御沙汰之处、雜掌二千貫沙汰不事行「月宛」
致懈怠之間、雜掌職三分二被出寺家候
上者、付能治之雜掌、於三分二分用途者、守
月宛之旨無懈怠可送納諸納所方、於所下之

段者可為檢校所「御」^(×被)計事、

一、為寺家之沙汰付雜掌候之時者、申合檢校所始終付惣別無煩之仁可令付之事、

一、月宛貳千貫分、若寺家雜掌不致其沙汰、又

二千貫分致其沙汰之段難洪之上者、可被減少之

由雖申之、寺家不可致沙汰、設可令減少段雖無子

細、其時者令返進檢校所、如元為院家之御計減少

雜掌職可有御沙汰事、

条々為後日可申入之由滿寺衆議所候也、以此旨

可令申入給候、恐々謹言、

應長元^(実尊)
六月十日 年預五師、

謹上、

27 大勸進所相論關係文書

(端裏書)

「院宣二通 目錢押領事 防州船点定事」

目錢事

東大寺大勸進所雜掌申一類惡党人等

三ヶ関所目錢半分濫妨事、心源上人

狀副雜掌申狀 如此、子細見狀候歟、嚴密

可尋沙汰之由可被仰遣武家之旨、

新院御氣所候也、^(色脱也)以此旨可令洩申給、仍言上

如件、資名誠恐頓首謹言、

五月三日 右衛門督資名^(日野)上

進上 伊予前司殿

船点定事

東大寺大勸進所雜掌良範申、周防国正税

一類惡党人等押領事、心源上人狀^{副具書}

如此、子細見狀候歟、可尋沙汰之由可被仰遣

武家之旨、

新院御氣色所^(後伏見)候也、以此旨可令洩申給、

仍言上如件、資名頓首謹言、

五月七日 右衛門督資名^(日野)上

進上 伊予前司殿

28 華嚴会西床色衆請定

政所 請定

当年華嚴会西床色衆事

前囀

太輔權律師

定者

引頭

清寬師「奉」

唄

観舞師「奉」

散花頭

顕寛師「奉」

梵音頭

玄昭師「奉」

錫杖頭

実専師「奉」

分経頭

信賢師「奉」

納衆

※勸修寺前大僧正「奉」 大貳法印権大僧都 笠置寺法印権大僧都「故障」

擦権大僧都

東南院権大僧都「奉」 少輔権少僧都 帥権少僧都 西室権少僧都「故障」

三位権少僧都「故障」 少納言擬講「奉」 寛祐師「奉」 明尊師「奉」

円印師「奉」 定詮師 「」 「奉」 経算師「奉」

永俊師「奉」 顕有師 快兼師「奉」 有舜師「奉」

甲衆

※親兼師*「奉」 良快師「奉」 慶英師「奉」 順兼師「奉」

快春師 顕舜師「奉」 顕慶師 頼心師「奉」

慶清師 顕宝師「故障」 胤乗師 *快守師「奉」

正久師 堯快師 隆円師「奉」 源性師「奉」

俊兼師「奉」 照海師「奉」 実□師「奉」 勇禪師

梵音衆

頼円師「奉」

*兼真師

瞻春師「奉」

玄守師

*弁弘師「奉」

賢遍師「奉」

隆舜師

寛専師「奉」

繼舜師「奉」

明融師「奉」

尊慶師「奉」

慶全師

瞻暁師「奉」

顕実師「奉」

定専師「奉」

宗舜師「奉」

頼寛師「奉」

勝実師「奉」

寛暁師「奉」

隆遍師「奉」

錫杖衆

道珍師

慶勇師

賢真師「奉」

実詮師

覚英師「奉」

実慶師

慶賢師

実乗師

俊忍師

聖弘師

勇実師

実俊師

勝実師

順清師「奉」

堯成師「奉」

快舜師^(美)

快実師

隆覚師

堯弁師

永賢師

右、依例請定如件、

元亨二年五月 日権都維那法師

別当僧正

上座法橋

寺主大法師

※勸修寺前大僧正の上に付箋「隆寿師「奉」」あり。当初の位置ではないと思われる。

29 神崎・渡部・兵庫津商船目録文書具書案

（端裏書）
「具書」

東大寺塔婆順忍上人終其功之条尤以神妙也、
大仏殿（後海）弘葺法花堂二月堂四面築垣等修造
事、両国之力難及之由、寺家頻申之、仍神崎
渡部兵庫津商船目錢自明年延年紀、可被
。（付）彼料足敷、所被申関東也、且内々直可被申
敷之由、仰下候也、謹言、

嘉曆元

十一月二日

（万里小路）
宣房

本正上人御房

追申

無相違者年紀事等可被申定之由

其沙汰也、

神崎渡部兵庫津商船目錢事、聖尋

僧正（副具）如此、子細見状候敷、塔婆以下已終

其功了、大仏殿以下彼料足自明年延年

紀被付条可為何様哉之旨可被申「（東東）関東」之由、

天氣所候也、以此旨可令洩申給、仍言上如件、

（後欠）

30 大仏殿修正会請定

（端裏書）

「修正出仕交名（元徳二正）」

大仏殿修正出仕事

少輔權少僧都

助 已灌頂

經算（一）大法師

快兼大法師

定忠大法師

円英大法師

俊尊大法師

慶承法師

玄守法師

明融法師

有弘（一）法師

円曉法師

良賢法師

堯海法師

禪覺法師

賢幸（一）法師

明秀法師

聖雅法師

刑部卿權律師

明尊大法師

顕寛大法師

頼昭大法師

慶清大法師

寛杲大法師

実清大法師

快守（一）法師

快実（一）法師

慶全法師

清春法師

定尊法師

教弁法師

嚴実法師

憲英法師

顕実（一）法師

顕春法師

宴実（一）法師

但馬擬講

範円大法師

慶忠大法師

顕慶（一）大法師

円範（一）大法師

審円（一）大法師

勇禪（一）大法師

頼円（一）法師

寛専（一）法師

顕実（一）法師

顕幸（一）法師

実専（一）法師

覚実（一）法師

永印（一）法師

成真（一）法師

重禪（一）法師

専昭（一）法師

融玄（一）法師

印親法師	円慶法師	寛円法師
延禪法師	憲朝法師	玄尊法師
命円法師	定聖法師	円海法師
良寛法師	快禪法師	円遍法師
弘覚法師	頼秀法師	賢重法師
浄実法師	永朝法師	英舜法師
明寛法師	祐実法師	専弘法師
舜清法師	春曉法師	宗海法師
円喜法師	顕盛法師	長尊法師
禅意法師	快乗法師	良重法師
清円法師	有実法師	尋重法師
実舜法師	実意法師	英舜法師
尊守法師	。玄弘法師	賢昭法師
円兼法師	信重法師	良円法師
定秀法師	清覚法師	寛成法師
明舜法師	頼舜法師	頼誉法師
実弁法師	舜実法師	乗寛法師
頼禪法師	「聖乗」 快宝 栄宝	憲杲法師
信賢法師	信祐法師	寛弁法師
淳紹法師	良海法師	寛円法師
慶禪々々	憲清々々	浄舜々々
貞英々々	専尊々々	行遍々々

祐禪々々 良専々々 寛老々々
右、請定如件、

元徳「貳」年 正月 日 年預五師清寛

※竹針孔あり

31 八幡宮夏中仁王講衆交名

(端裏書)

「法花堂夏衆交名 元徳三年」

八幡宮夏中仁王講衆事 法花堂 廿八口

勇禪大法師 覚専大法師 賢成大法師

覚英大法師 定兼大法師 幸実大法師

良兼大法師 定寛法師 実乗法師

明宗法師 聖弘法師 実専法師

定信法師 堯弁法師 良勇法師

寛円 勇重 快専

浄兼 春賢 堯賢

永春 長俊 円忍 但仮名也

方広中 融実大法師跡 実兼分

快賢跡

以上

元徳三年六月廿二日

32 八幡宮夏中仁王講衆交名

(端裏書)

「法花堂夏供事」元徳三年分

八幡宮夏中仁王講衆事 元徳参年分

勇禪大法師^{〔四〕} 覺専大法師^{〔六〕} 賢成大法師^{〔五〕}

覺英大法師^{〔六〕} 定兼大法師^{〔六〕} 幸実大法師^{〔六〕}

良兼大法師^{〔五〕} 定寛法師^{〔七〕} 実乘法師^{〔四〕}

明宗法師^{〔七〕} 聖弘法師^{〔四〕} 実専法師^{〔六〕}

定信法師^{〔五〕} 堯弁法師^{〔四〕} 良勇法師^{〔七〕}

寛円^{〔六〕} 勇重^{〔七〕} 快専^{〔五〕}

浄兼^{〔五〕} 春賢^{〔六〕} 堯賢^{〔五〕}

慶恩^{〔五〕} 永春^{〔五〕} 長俊^{〔六〕}

良信^{〔五〕} 融実大跡^{〔六〕} 快賢跡^{〔五〕}

方広中一口^{〔四〕} 良識

以上廿八口

33 大仏殿修正会請定

(端裏書)

「大仏殿修正張文」元弘二年

大仏殿修正出仕事

「」大僧都 筑後権律師 刑部卿権律師

「」 明尊大法師 範円大法師

顯寛大法師 慶忠大法師 快兼大法師

頼昭大法師 顯慶大法師 定忠大法師

□□大法師 円英大法師 寛杲大法師

審円大法師 俊尊大法師 融玄大法師

玄海大法師 俊寛大法師 覺専大法師

賢成大法師 慶承法師 頼円法師

寛専法師 明融法師 慶全法師

清春法師 顯幸法師 円曉法師

定尊法師 実専法師 良賢法師

□□実法師^{〔忍〕} 堯海法師 嚴実法師

永印法師 禪覚法師 教実法師

憲英法師 成真法師 顯実法師

重禪法師 明秀法師 顯春法師

□□法師^{〔昭力〕} 聖雅法師 宴実法師

円慶法師 延禪法師 憲朝法師

浄実法師 明寛法師 信芸法師

玄弘法師 玄尊法師 命円法師

定聖法師 円海法師 良寛法師

快禪法師 円遍法師 弘祐法師

永朝法師 英舜法師 専弘法師

舜清法師 春曉法師 宗海法師

円喜法師	顯盛法師	長尊法師
禪意法師	快乘法師	良重法師
清円法師	有実法師	尋重法師
実意法師	英舜法師	尊守法師
賢昭法師	円兼法師	信重法師
良円法師	定秀法師	清覚法師
寛成法師	明舜法師	頼誉法師
舜実法師	乗寛法師	頼禪法師
聖乘法師	快宝法師	栄宝法師
信祐法師	憲杲法師	信賢法師
快春法師	快宝法師	承源法師
春宝法師	道縁法師	弁縁法師
寛弁法師	淳紹法師	良海法師
寛 （円之） □法師	慶禪法師	憲清法師
浄舜法師	貞英法師	專尊法師
行遍法師	祐禪法師	良專法師
静真法師	定有法師	性承法師
実算法師	定慶法師	顕快法師
聖成法師	信賢法師	寛老法師
俊賢法師	経尋法師	性祐法師
右、請定如件、		

元弘貳年正月 日年預五師円英

※竹針孔あり

34 東大寺宿老衆議事書土代

（端裏銘）

「衆議事書土代正慶元十一上進□□之案」

就 勅願料所兵庫関升米闕諸供料要劇被

宛召大嘗会用途条御沙汰参差歎存子細事

右、升米者 伏見院御代去延慶年中為十箇条

勅願之料所有御寄付之次第、世以無其隱、不能始而言上歟、
而。（以）彼所出之分限、相当十箇条要劇之時、其足闕乏之

間、三長斎月、息災增益之秘法、真言教相之談義、花嚴三論

両宗卅講等者、雖為規模之 勅願、只載篇目、未及始行之

間、自 後二条院以降、代々可被付其足之旨、雖歎申之

不事。（行）而、空送歲月之處、至 前御代所申有其謂之由、依被

聞食披、以伊賀國吏務永代御寄進之間、依。（為）仏法紹隆之

專一。（既）擬被執行両宗三十講之刻、依世上之搔動、及 御願之

退轉之条、歎存之處、 当御治世之最初、被召放件国務之

間、匪啻失当時之面目、被没倒永代 勅願料所之条、仏

法衰。（滅）之歎、啓而有余者哉、然間急可被返付之旨、連々雖訴申

于今無 勅許之間、衆徒鬱陶之余、雖及強訴之企、當時之

機嫌聊存故実、送旬月之處、剩闕不足分之要劇、被召莫

太之公用之条、所令迷惑也、依之歲末年始之 御願、忽及退轉之

条、為朝為寺不可不歎者哉、然則於若輩者、難洪之由、衆議往々誠非無其謂者歟、就之案之、御願之陵怠為君、爭不被歎思

食哉、須急被返付伊州之吏務者哉、朝用之闕乏為寺又

非可不歎存、以伊州之國務為其料足、速可沙汰進公用之旨、宿

老輩所加評定也、此条若有勅許者、相宥若輩可廻早速之

秘計。^{之由}内々衆議之趣、若斯矣、

正慶元年十一月八日 年預五師頼昭

※紙背の下辺に墨書「長洲御厨預所散位長栄」あり。もと懸紙か。

35 八幡宮大仏殿二月堂祈祷請定

(端裏書)

「」宮大仏殿二月堂等祈交名事

不藹次

請定 寺祈交名事

大輔権律師 筑後権律師「奉」 土佐擬講「奉」 但馬擬講「奉」

三乃擬講「奉」

明尊大師「奉」 清寛大師「奉」 円印大師「奉」 定詮[†]大師

定賢大師「奉」

範円大師「奉」 慶顕大師「奉」 顕寛大師「奉」 慶忠大師「奉」

快兼大師「奉」

良快大師 順兼大師 快春大師「奉」 頼昭大師「奉」

顕舜大師「奉」

定忠大師

幸海[†]大師

寛賢大師「奉」

賢幸大師「奉」

訓賀大師「奉」

寛杲大師「奉」

融玄大師「奉」

俊尊大師「奉」

貞信大師「奉」

審円大師「奉」

俊覺大師

実円大師「奉」

頼円法師[†]「奉」

瞻春法師「奉」

訓実法師「奉」

寛専法師「奉」

繼舜法師

明融法師「奉」

宗舜法師

勝実法師「奉」

隆遍[†]法師「奉」

永覺法師「奉」

清春法師「奉」

定海法師「奉」

顕幸法師

定尊法師「奉」

実専法師「奉」

定実法師「奉」

良賢法師「奉」

浄賢法師「奉」

教弁法師「奉」

弘実法師

嚴実法師

永印法師「奉」

禅覚法師「奉」

兼英[†]法師

成真法師「奉」

良清[†]法師

賢暁法師「奉」

浄実法師「奉」

英専[†]法師

顕春法師「奉」

昭舜[†]法師

慶英法師「奉」

明寛法師「奉」

聖円法師「奉」

聖算法師

円慶法師「奉」

賢秀法師

延禅法師

聖秀法師「奉」

憲朝[†]法師「奉」

寛覺[†]法師

信芸法師「奉」

玄弘法師「奉」 宗湛法師「奉」 懷舜法師「奉」 宗忠法師[†]

快宝法師「奉」

信重法師「奉」 寛清法師「奉」 頼憲法師「奉」 円兼法師「奉」

栄宝法師

頼濟法師「奉」 頼禪法師 寛春法師「奉」 範実法師「奉」

実算法師「奉」

道顕法師 教恵法師 実意法師[†] 英舜法師

春実法師「奉」

延海法師「奉」 実意法師 顕弘法師 憲杲法師「奉」

賢聖法師

栄寛法師 快弁法師 覚慶法師 成禪法師[†]

弁寛法師「奉」

頼縁法師 良祐法師 宗兼法師「奉」 専弘法師

尊守法師

賢尋法師 弁縁法師 弁縁法師 源海法師

快乘法師「奉」

信濟法師 聖寛法師 聖乘法師「奉」 顕濟法師

定秀

右、自来廿五三ヶ之間、於八幡宮点午剋一時可被満尊勝陀

羅尼、自同廿八日三ヶ之間、於大仏殿勤行以同前、来月二日

於二月堂点前一時可被^{「軌説」}。観世音經、殊致精誠奉為

聖朝安穩天長地久伽藍安穩興隆仏法可被修之、於不參之

仁者可為五人合之科酒之状如件、

元弘二年卯月 日

36 光嚴天皇綸旨

兵庫関務事、所

被付寺家也、可有

御存知之由

天氣所候也、仍執啓

如件、

十二月廿六日 参議実繼^{（三奉）}

謹上 東大寺別当僧正御房^{（聖珍）}

※相剥跡あり

37 東大寺衆徒起請文

（端裏書）

「起請文 大安寺訴詔間事」

敬白 天判起請事

条々

一、大安寺々務職被附他寺之由令披露之間、

及閉門逐電畢、若不被返附分、此寺務

於当寺之外者、永以不可有開門還住之儀、若

大訴不成就之躰者、挿別心不可令開門、各一味同心任起(マツ)誠(マコト)可致沙汰也、若被懸門主雖欲被責落、更不可徒所念事、

一、大訴間自 公家・武家被懸政所三方貫主并二親師匠等、雖有制誠、不可隨其命、若有蒙罪科之仁而被改所帶等之時、不可望也、不被返附于本人之外者、各不見放之、不可開門還住事、

一、被懸門主、被宛行門(主)□於別人者、一同対彼新門主可加治罰、永不可叙用之事、

一、此鬱訴不成就之外者、永不可從維摩會始奉 公家仙洞最勝講・法勝寺・法成寺季御読経・大仁王会等、同五師子如意不可渡之事、

一、大訴間御多分之評定、不可有異儀事、
一、為察事之子細、対異(心カ)□之仁、不可口外、即以指他之意功、指定右筆・口筆使者并衆議之仁等、挿矯飭和議、不可語于人事、

一、若雖誰人自有欲令開門之輩者、面々存親子之敵人、於寺中曝骸可令殺害結構之身事、

(後欠)

38 大仏殿修正会後夜導師請定

(端裏書)

「大仏殿修正後夜導師請定建武元」

請定 大仏殿明年修正後夜導師事

初夜 少輔權大僧都「奉」 実円大法師「奉」

第二夜 大輔權律師「奉」 覺専大法師「奉」

第三夜 筑後權律師「奉」 賢成大法師「奉」

第四夜 但馬權律師「奉」 賢真大法師

第五夜 土佐擬講「奉」 頼春大法師「奉」

第六夜 專定坊擬講「奉」 覚英大法師「奉」

第七夜 年預五師 隆乘大法師「奉」

右、請定如件、

建武元年十二月 日年預五師慶顯

39 元興寺極楽坊談義衆評定事書案

(端裏書)

「談義衆事書」

元興寺極楽坊談義衆評定偁

当坊長日不退談義講問等者 後嵯峨法皇

勅願、十相上人(内照)之始行也、而彼料所当(大和國)国北豊浦庄

者則 勅施入之地、專為被全供料、忝自被成下

諸役皆免之 院宣以來談義一円之料所、其寄

異他之處、去々年元弘三五月廿二日隣鄉本庄東大寺領、

土民辰男以下并同所住人寺僧延賢房等率

數百騎軍勢寄來當庄、令追捕資財牛馬等、

剩焼弘仏閣湯屋・數十字在家等之間、百姓等依

不安堵、嚴重之供料、忽闕乏畢、匪啻失 本願

御素意、云放火、云盜犯、猛惡之至極、希代之濫吹

也、罪科既重疊、嚴刑何默止乎、仍懸彼惡行人

等不日被造返、堂舎以下於追捕物者、悉被糺返之、

至其身者為傍輩、向後被行重科之樣、可有嚴密

沙汰之趣、付領主可被觸遣東大寺之由、去年九月之比

牒申候之處、御許容之間、則被經急速之御沙汰之旨、

御返牒之間、令喜悅之處、既涉兩年、雖及數月、本望于今

無其寔之条、且何樣之次第候乎、所詮不日令達所存儀之樣

重為被經嚴密之御沙汰、故牒申候矣、

40 足利尊氏知行安堵關係文書

御判

山城国寺田郷九郎五郎季盛一族、最前參御方

之条、殊神妙也、領家職当名田以半分為地頭職所宛

行也、且為御家人向後弥致軍忠者、重可有抽賞之狀

如件、

建武三年八月四日

御判

山城国中田次郎兵衛尉範朝參御方之条、殊神妙也、
領家職当名田以半分為地頭職所宛行也、且為御家

人向後弥致軍忠者、重可有抽賞之狀如件、

建武三年九月十日

41 宣増奉書

(前欠)

依如此事、及遲引候歟、

凡天下之擾乱、所々牢籠、

先代未聞不及左右候歟

之由、其沙汰候之旨所候也、

可令披露惣寺給候、恐々謹言

建武五

四月廿九日

宣 (増力)

42 神託大般若經題名僧請定

(端裏書)

「神託大般若題名僧請定」建武五九日

請定 神託大般若供養題名僧事

快_レ春_一大法師「奉」 * 頼_レ昭_一大法師「奉」

顯_レ慶_一大法師「奉」 幸_レ海_一大法師「奉」

寬_レ賢_一大法師「奉」 訓_レ賀_一大法師「奉」

賢_レ曉_一大法師「奉」 俊_レ尊_一大法師「奉」

融_レ玄_一大法師「奉」 円_レ慶_一大法師「奉」

貞_レ信_一大法師「奉」 俊_レ覺_一大法師「奉」

聖_レ秀_一大法師「奉」 実_レ円_一大法師「奉」

訓_レ実_一法師「奉」 永_レ覺_一法師「奉」

弘_レ実_一法師「奉」 慶_レ算_一法師「奉」

清_レ円_一法師「奉」 信_レ芸_一法師「奉」

顯_レ春_一法師「奉」

右、請定如件、

建武五年九月日年預五師頼昭

43 神託大般若經供養七僧請定

(端裏書)

「神託大般若七僧請定」建武五九日

請定 神託大般若經供養七僧事

導師

但馬權律師「奉」

咒願

專_レ定_一坊擬講「奉」

唄

越_レ前_一擬講「奉」

散花

美_レ濃_一擬講「奉」

梵音

顯_レ寬_一大法師「奉」

錫杖

順_レ兼_一大法師「奉」

堂達

頼_レ昭_一大法師「奉」

右、請定如件、

曆応元年九月日年預五師頼昭

44 東大寺衆徒僉議事書土代

(端裏書)

「衆徒事書」

(袖書)

「南伊賀事も一段可筆加歟」

康永二年九月六日東大寺衆徒事書

〔被衆徒僉議備〕

。寺領伊賀国阿波・広瀬・馬野別符・富永・湯船・山田有丸・鞆田・玉瀧・同

玉瀧寺・同別符槇山等庄々者、根本十二大会・大仏殿長日顕密 御願・同第七夜修正壇供・八幡宮軼害会料所、重色異他之處、以仁木太郎入道義覚被補当国守護職之時、高畠右衛門太郎入道持法改号道秀已

下悪党等各号預所致濫妨之間、五百余廻之仏神事、忽依及退転、主建武四年雖訴申、公方之御沙汰停滯之間、曆応三年以後為神訴

□□之處、窮冬自武家可被宥申神慮之旨、如当寺奉行治部兵衛

大夫入道宗悟于時申者、嚴密可召上彼交名人等云々、而依大方

殿之御事、被閣諸篇之間、於南伊賀者、纔雖被出御教書之符案、

至北伊賀者、漏御沙汰之条、（若輩類）衆徒（憤）申達（字假）鬱。子細雖非一、宿老等

等各存涯分之故実、奉勸神輿之帰坐畢、前守護義覚曆応元年

十一月廿日請文・同二年五月廿一日引付奉書・同年九月廿六日市新左衛門尉後者春近次郎左衛門尉康宗、請文、被遣桃井駿州于時守護同三年三月十三日御

佐々木源三左衛門尉時秀、

□□案、備進之、如件御教書文章者、於道秀者当参之間、所有其

沙汰也、至自余交名人等者不日可被召上其身云々、就彼御教書守護

代入部之處、件交名人等不恐武威、引弓放矢之上者、嚴密可被処

重科之處、結句被改易守護職之条、頗御沙汰之参差歟、其後故尊勝

院法印（意）在国之間者、雖憚彼權威、伺（暫時）上洛之隙、濫妨狼籍（つゞ）

超于常篇之条、國中無其隱、神輿帰坐以後之御沙汰、無其期之間、

道秀・同子息平六・村木彦太郎・同舍弟五郎・高畠七郎・同舍弟八郎・

同十郎已下輩、結党分手乱入于富永・広瀬内寺地買田・輛田内得

玆袈裟丸兩名・玉瀧別符・同玉瀧寺、濫妨人四郎重安今者還俗・舍弟兵

五郎不知美名、自元惱百姓、抑留年貢之間、及仏神事退転之条、天下之

重事只在于斯焉、就中当杜之鎮坐者、天平勝宝以来将六百歳

而每年不闕之祭祀。（九月三日）今年又馳過之間、所積既六箇年、神慮尤難測、以当寺之興廢、表天下（之）盛衰之旨 本願皇帝之 御記

文、誠以嚴重也、所詮不日仰守護被召上件交名人等、不被処所当

重科者、衆侶之安否、寺社之興廢、在于斯時歟、（不日）急速被（違）經

（將軍家）御沙汰之條、欲被洩披露于 別当（聖珍）（法親王家政所）「宮庁」僉議如斯矣、

（異筆）「康永二年九月六日年預五師——」

45 八幡宮經供養色衆請定

請定 八幡宮經供養色衆交名事

講師

但馬法印「奉」

読師

刑部僧都「奉」

題名僧

佐法眼「奉」

美濃律師

。武蔵擬講「奉」

。頼昭大法師「奉」

。重快大法師「奉」

。静忍大法師「奉」

。円慶大法師「奉」

。憲朝大法師「奉」

大輔法眼「奉」

。專定房擬講「奉」

。少輔擬講「奉」

。実専大法師「奉」

。顕春大法師「奉」

。寛伊大法師「奉」

。貞信大法師「奉」

。俊覚大法師「奉」

清円大法師「奉」	賴濟大法師「奉」
信芸大法師「奉」	春宝大法師「奉」
範曉大法師「奉」	隆深大法師「奉」
寬壹大法師「奉」	秀譽大法師「奉」
教弁法師「奉」	。堯海法師「奉」
弘実法師「奉」〔奉〕	聖尊法師「奉」
賴秀法師「奉」	弘覚法師「奉」
。良清法師「奉」	慶寿法師「奉」
賴縁法師「奉」	。聖雅法師「奉」
聖算法師「奉」	有暁法師「奉」
。專弘法師「奉」	良慶法師「奉」
。賢秀法師「奉」	寬智法師「奉」
賢聖法師「奉」	舜清法師
実俊法師	盛円法師「奉」
浄守法師	春暁法師「奉」
慶範法師	良円法師「奉」
明舜法師「奉」	舜実法師「奉」
乘寛法師	円永法師「奉」
重賢法師「奉」	宗兼法師「奉」
。寛円法師「奉」	聖成法師「奉」
賢深法師「奉」	。淳紹法師「奉」
顯濟法師「奉」	專円法師「奉」

右、於無出仕仁者可為一年中之

不出旨、依衆議請定如件、

文和三年三月 日年預五師賴昭

46 八幡宮經供養色衆交名 右方

右

佐法眼	專定坊擬講
少輔擬講	賴昭大法師
重快大法師	静忍大法師
貞信大法師	俊覚大法師
賴濟大法師	春宝大法師
隆深大法師	秀譽大法師
堯海法師	慶寿法師
聖雅法師	專弘法師
寬智法師	聖算法師
舜清法師	良慶法師
清覚法師	浄守法師
乘寛法師	寛圓法師
宗兼法師	顯濟法師
俊賢法師	春源法師
宗專法師	寛忠法師

文和三年四月 日

47 八幡宮經供養色衆交名^{左方}

左

刑部權大僧都	太輔法眼
武藏擬講	実専大法師
顯春大法師	寛伊大法師
円慶大法師	憲朝大法師
清円大法師	信芸大法師
範曉大法師	寛壹大法師
教弁法師	頼秀法師
頼縁法師	良清法師
賢秀法師	賢聖法師
盛円法師	明舜法師
円兼法師	舜実法師
聖成法師	賢深法師
快忠法師	秀海法師
行譽法師	俊英法師
快尋法師	澄舜法師

文和三年四月 日

48 大仏殿祈禱信読大般若衆請定

請定	大仏殿祈禱信読大般若衆事
一 ² 帙	但馬法印權大僧都「奉」
二 ¹ 帙	伊与權少僧都「奉」
三 ² 帙	上野擬講「奉」
四 ³ 帙	実専大法師「奉」
五 ³ 帙	寛智大法師「奉」
六 ⁴ 帙	頼濟大法師「奉」
七 ¹ 帙	信芸大法師「奉」
八 ¹ 帙	宗兼大法師「奉」
九 ³ 帙	寛壹大法師「奉」
十 ³ 帙	春宝大法師「奉」
十一 ¹ 帙	秀譽大法師「奉」
十二 ¹ 帙	頼円法師「奉」
十三 ¹ 帙	専円法師「奉」
十四 ¹ 帙	秀海法師「奉」
十五 ¹ 帙	宗専法師「奉」
十六 ² 帙	行譽法師「奉」
十七 ¹ 帙	快尋法師「奉」
十八 ¹ 帙	実演法師「奉」
十九 ¹ 帙	澄舜法師「奉」
二十 ¹ 帙	良恵法師「奉」

辰初点

廿一帙 五十一、 舜惠法師「奉」
廿二帙 五十二、 定清法師「奉」
廿三帙 五十三、 慶海法師「奉」
廿四帙 五十四、 良昭法師「奉」
廿五帙 五十五、 信瑜法師「奉」
廿六帙 五十六、 善兼法師「奉」
廿七帙 五十七、 尋海法師「奉」
廿八帙 五十八、 快惠法師「奉」
廿九帙 五十九、 範譽法師「奉」
三十帙 六十、 尋盛法師「奉」
右、自來四日至六日殊抽精誠可
被信讀、請定如件、

康安二年二月三日 年預隆深

49 寺門安全祈禱尊勝陀羅尼衆請定

請定 寺門安全祈禱尊勝陀羅尼衆交名事

已鐘定 八幡宮
一番 十五日

法眼寬賢「奉」 權律師賴昭「奉」
權律師円慶「奉」 実専大法師「奉」
清円大法師「奉」 頼濟大法師
信芸大法師「奉」 春宝大法師

秀譽大法師	覺算法師	聖算法師
盛円法師「奉」	堯盛法師「奉」	頼円法師「奉」
清覺法師	舜実法師「跡」	乘寬法師
重賢法師	快円法師「奉」	聖成法師「奉」
俊賢法師「奉」	快忠法師「奉」	慶惠法師「奉」
秀海法師「奉」	宗專法師「奉」	賢印法師
俊英法師「奉」	宗実法師「奉」	快尋法師「奉」
貞譽法師「奉」	定隆法師「奉」	頼重法師「奉」
祐弁法師「奉」	宗深法師「跡」	実演法師「奉」
寬譽法師「奉」	顕実法師	寬忠法師「奉」
專曉法師「奉」	顕秀法師「奉」	賢祐法師「奉」
良惠法師「奉」	貞深法師「奉」	慶海法師「奉」
尋海法師「奉」	良昭法師「奉」	範譽法師「奉」
權大僧都覺聖「奉」	權少僧都憲朝「奉」	法眼賢幸「奉」
權律師静忍「奉」	宗兼大法師「奉」	範曉大法師「奉」
顕濟大法師「奉」	賢深大法師「奉」	隆深大法師「奉」
寬一大法師「奉」	教弁法師	聖尊法師「奉」
專弘法師	春曉法師「奉」	賢聖法師「奉」
舜清法師「奉」	円兼法師「奉」	行専法師「奉」
寬実法師	信秀法師「奉」	賢範法師「奉」
円専法師「奉」	行譽法師「奉」	定守法師「奉」
賢実法師	宗賢法師「奉」	弁円法師「奉」

円玄法師「奉」 朝禪法師「奉」 祐慶法師「奉」 宗実法師「奉」 貞譽法師「奉」 宗賢法師「奉」
良円法師「奉」 賢齋法師 実舜法師「奉」 賢祐法師「奉」 澄舜法師「奉」 定清法師「奉」
慶親法師「奉」 叡兼法師「奉」 澄舜法師「奉」 慶海法師「奉」 幸惠法師^跡「奉」 良昭法師「奉」 賢範法師「奉」
定円法師「奉」 蓮祐法師「奉」 顯存法師「奉」 幸惠法師^跡「奉」 貞深法師「奉」 信玄法師「奉」
賢範法師「奉」 賢秀法師「奉」 定清法師「奉」 範譽法師「奉」 但馬法印「奉」 定禪房律師^跡「奉」 宗兼大法師
舜惠法師「奉」 曉円法師「奉」 幸惠法師「跡」 良賢法師 但馬法印「奉」 顯濟大法師「奉」 教弁法師「奉」 專弘法師「奉」
信玄法師 賢昭法師「奉」 良賢法師 顯濟大法師「奉」 春曉法師「奉」 円兼法師「奉」 寛実法師 舜清法師^跡「奉」 信秀法師
寛兼法師「奉」 右、請定如件、 貞治二年閏正月十四日

貞治二年閏正月十四日
50 八幡宮尊勝陀羅尼學生供衆請定

(前欠)
尋□法師 二番 十二日十三日
伊予僧都「奉」 太^(ツ)輔法眼「奉」 上野律師「奉」 寛智大法師^跡
武蔵律師「奉」 実専大法師「奉」 隆深大法師「奉」 聖尊法師「奉」 清寛法師「奉」 俊賢法師「奉」
範曉大法師「奉」 賢深大法師「奉」 寛耄大法師「奉」 聖尊法師「奉」 清寛法師「奉」 俊賢法師「奉」
専円大法師 頼^(x)縁^(y)法師^跡「奉」 賢聖法師「奉」 清寛法師「奉」 俊賢法師「奉」 行譽法師
慶親法師「奉」 聖成法師「奉」 行譽法師
定守法師「奉」 快円法師「奉」

宗実法師「奉」 貞譽法師「奉」 宗賢法師「奉」
賢祐法師「奉」 澄舜法師「奉」 定清法師「奉」
慶海法師「奉」 良昭法師「奉」 賢範法師「奉」
幸惠法師^跡「奉」 貞深法師「奉」 信玄法師「奉」
範譽法師「奉」 但馬法印「奉」 定禪房律師^跡「奉」 宗兼大法師
顯濟大法師「奉」 教弁法師「奉」 專弘法師「奉」
春曉法師「奉」 舜清法師^跡「奉」 信秀法師
円兼法師「奉」 寛実法師 行専法師「奉」
円専法師 賢範法師^{笠置}「奉」 賢実法師「奉」
祐慶法師「奉」 弁円法師「奉」 円玄法師「奉」
実舜法師「奉」 舜惠法師「奉」 顯存法師「奉」
叡兼法師「奉」 良円法師「奉」 賢齋法師「奉」
朝禪法師「奉」 蓮祐法師「奉」 賢秀法師「奉」
定円法師「奉」 曉円法師「奉」 良賢法師^跡「奉」
賢昭法師「奉」 寛兼法師「奉」
大番皆参 十六日
右、於八幡宮尊勝陀羅尼五十遍可被
勤仕、但二十一遍之後可被誂交名也、於
不参之仁者、任先規可為五人合之科者也、
仍請定如件、
貞治二年五月十日 年預五師宗兼

51 解除会仁王般若經轉読衆請定

出仕 午鐘定 不臈次

請定 解除会仁王般若經轉読衆交名事

法印権大僧都覺聖「奉」

（権大僧都恵朝）

法眼寛賢

法眼賢幸「奉」

□^{（権）}律師寛伊「奉」

権律師円慶「奉」

快賢大法師「奉」

信芸大法師「奉」

範曉大法師

春宝大法師「奉」

□^{（隆）}深大法師

顯濟大法師「奉」

専円大法師

寛壹大法師「奉」

秀譽大法師

道祐大法師「奉」

実乗大法師「奉」

克弁大法師「奉」

聖算法師「奉」

良慶法師□*「奉」

賢聖法師「奉」

盛円法師「奉」

克盛法師「奉」

頼円法師「奉」

円兼法師「奉」

祐円法師「奉」

浄真法師「奉」

重賢法師

聖成法師「奉」

寛実法師「奉」

信秀法師「奉」

慶恵法師「奉」

賢範法師「奉」

定守法師「奉」

行譽法師「奉」

俊英法師「奉」

権少僧都清円「奉」

権律師頼昭

実専大法師「奉」

宗兼大法師「奉」

賢深大法師「奉」

俊賢大法師「奉」

秀海大法師「奉」

良俊大法師

□^{（隆）}教弁法師

春曉法師「奉」

清覚法師「奉」

*明舜法師□「奉」

*乗寛法師

快円法師「奉」

行専法師「奉」

円専法師「奉」

賢実法師「奉」

高憲法師「奉」

宗実法師「奉」

快尋法師「奉」

*顕懷法師

宗賢法師「奉」

*定隆法師「奉」

頼重法師「奉」

賢重法師「奉」

弁実法師「奉」

実演法師「奉」

*頼智法師「奉」

祐弁法師

寛譽法師

実舜法師

顕実法師「奉」

寛忠法師「奉」

「寛忠法師」

専曉法師「奉」

澄舜法師「奉」

*顕秀法師「奉」※

円俊大法師「奉」

頼賢大法師「奉」

道忍大法師「奉」

覚弁大法師「奉」

良清法師「奉」

寛成法師「奉」

善祐法師「奉」

実賢法師「奉」

頼春法師「奉」

俊兼法師「奉」

舜盛法師「奉」

快成法師「奉」

実慶法師「奉」

行兼法師「奉」

定清法師「奉」

頼兼法師「奉」

覚珍法師「奉」

良範法師「奉」

隆慶法師「奉」

賢実法師「奉」

永春法師「奉」

長弘法師「奉」

快印法師「奉」

寛専法師「奉」

実英法師「奉」

「寛成」
寛実法師「奉」

宗舜法師「奉」

弁実法師「奉」

右、請定如件、

貞治三年六月 日年預五師実専

※顕秀法師の上に（付箋）「良恵法師「奉」」あり。

52 八幡宮尊勝陀羅尼學生供衆請定

已鐘定 不臈次

請定 寺門安全祭礼無為祈祷學生供衆交名事

一番 十三・四日

伯耆僧都「奉」	按察律師「奉」	慶惠大法師「奉」	秀海大法師「奉」
宗專大法師「奉」	俊英大法師「奉」	快尋大法師「奉」	專曉大法師「奉」
聖算法師「奉」	盛円法師 (天達) 「奉」	堯盛法師 (天達) 「奉」	乘寬法師「奉」
頼円法師「奉」	浄真法師「奉」	賢印法師「奉」	実演法師「奉」
顕秀法師「奉」	寬忠法師「奉」	定隆法師「奉」	頼重法師「奉」
寬譽法師「奉」	賢実法師「奉」	永乘法師「奉」	実濟法師「奉」
弁玄法師「奉」	賢宝法師「奉」	詮秀法師「奉」	覚祐法師「奉」
賢春法師「奉」	長賢法師「奉」	覚舜法師「奉」	良海法師「奉」
重賢 跡 「奉」	顕実 跡		

二番 十五・六日

大輔法眼「奉」	大夫法橋「奉」	聖成大法師「奉」	隆深大法師「奉」
專円大法師「奉」	行譽大法師「奉」	賢祐大法師「奉」	良慶法師「奉」
俊賢大法師「奉」			
慶親法師「奉」			
賢聖法師「奉」	清覚法師「奉」	祐円法師「奉」	快円法師「奉」
定守法師			
宗実法師「奉」	良恵法師「奉」	澄舜法師「奉」	慶海法師「奉」
円賢法師「奉」			

宗賢法師「奉」 賢範法師「奉」 信(x)玄(口)法師「奉」 尊真法師

善兼法師「奉」

貞深法師「奉」 信瑜法師「奉」 快恵法師「奉」 尋盛法師「奉」

範譽法師「奉」

尋賢法師「奉」 隆專法師「奉」 覚賢法師「奉」 順禪房法橋跡

三番 十七・八日

卿擬講「奉」 円兼大法師「奉」 宗兼大法師「奉」 叡兼大法師「奉」

春曉法師「奉」

覚胤法師「奉」 寬実法師 実舜法師「奉」 行專法師「奉」

円專法師「奉」

賢範法師「奉」 舜恵法師「奉」 賢実法師「奉」 定円法師「奉」

曉円法師「奉」

祐慶法師。* 顕存法師「奉」 憲円法師「奉」 弁円法師「奉」

良円法師「奉」

蓮祐法師「奉」 寬兼法師「奉」 定朝法師「奉」 賢照法師「奉」

隆覚法師「奉」

源秀法師「奉」 賢裔法師 慶基法師 重俊法師「奉」

隆憲法師「奉」

但馬法印跡「奉」 頼智法師「奉」

大番 十九日

右、於八幡宮尊勝陀羅尼五十遍可被勤仕、但二十一遍之後、可被讀交名也、於不參之仁者、可為五人合之科者也、仍請定如件、

応安三年八月 日年預五師賢祐

※祐慶法師の下に丸印があり、頼智法師の上まで墨線で結ぶ。

53 撰津国堺浦泊船目錢契約状

奉契約 撰津国堺浦泊船目錢東大寺

八幡宮修功料足事

合拾分参者

右参箇年之間、以此員数所有御契約也、
急々可致慇懃之沙汰候、若背此旨

令相違之時者、可有違變御約諾状如件、

永和式年六月十一日 沙弥宗徹(花押)

東大寺大勸進御方

54 沙弥宗徹書状

撰津国堺浦泊船目錢事

任御下知之旨、於九日令沙汰居東大寺

八幡宮大勸進於当浦候処、地下人等

不令承引御下知、追却彼代官仕候之間、

重可賜御下知之由、被申候、以此旨可有御

披露候哉、恐々謹言、

六月十一日 沙弥宗徹
進上 斎藤殿

55 転害会七僧請定

(端裏書)

「手搔会七僧法会請定 嘉慶元年九月三日 年預五師賢春」

請定 手搔会七僧交名事

講師 帥権少僧都「奉」

咒願 助擬講「奉」

唄 帥擬講「奉」

散花 専曉大法師「奉」

三礼 尋賢大法師「奉」

堂達 専賢大法師「奉」

読師 賢春大法師「奉」

右、来三日^{辰初}可有参勤之状如件、

嘉慶元年九月 日年預五師賢春

(異筆) 「専円五師重病之間、彼闕分僧綱一人加請僧綱三人請申処、播磨僧都・大貳律師

両^入。号違例辞退、数重問答無力、次座助已講・帥擬講兩人請申畢、」

56 本世親講先達請定

請定 本世親講先達事

弁法印「奉」 卿法印權大僧都「奉」

三川權少僧都「奉」 宰相權律師「奉」

帥權律師「奉」 若狹擬講「奉」

越後擬講「奉」 大進擬講「奉」

但馬擬講「奉」※ 俊專大法師「奉」

弘豪大法師「奉」 隆盛大法師「奉」

良俊大法師「奉」 英重大法師「奉」

盛岡大法師「奉」 寛英大法師「奉」

經範大法師「奉」 顯祐大法師「奉」

清覚大法師「奉」 英玄大法師「奉」

澄祐大法師「奉」 融賢大法師「奉」

右、依例請定如件、

応永十二年十二月 日年預賢海

※但馬擬講の紙背に「宗英」あり。

57 大仏殿修正会造花頭役差定

(端裏書)

「造花頭役」

差定 大仏殿修正造花頭事

光春法師「奉」

賢譽法師「奉」

実融法師「奉」

經乘法師「奉」

長經法師「奉」

清嚴法師「奉」

右、依例差帳如件、

応永十五年十二月 日年預五師清覚

58 大仏殿修正会燈油頭人差定

(追筆)

「応永十六年^巳大講堂莊嚴頭役東南院方三位法橋尋賢勤仕了、

雖能海大法師^{マテ}下^下ト、超越而勤仕之間、当年是^ヲタ、シテ

沙汰^シ畢、」

差定 大仏殿修正燈油頭人事

初夜 賀茂庄役「奉」

第二夜 定勢大法師「奉」

第三夜 澄実法師「奉」

第四夜 公秀法師「奉」

第五夜 長懷法師「奉」

第六夜 法華堂「奉」

第七夜 中門堂「奉」

右、依例差帳如件、

応永十五年十二月 日年預五師清覚

59 大仏殿修正会請定^{西方}

不臈次

大仏殿修正出仕事^西

伊与法印権大僧都	三川権少僧都
帥法橋	大進擬講
賢經大法師	賢弁大法師
隆盛大法師	英重大法師
顯祐大法師	英玄大法師
融賢大法師	行兼大法師
定喜法師	実俊法師
英実法師	実信法師
行遍法師	賢成法師
澄賢法師	光重法師
隆 ^{（遊）} □法師	実祐法師
英賢法師	印弘法師
□ ^{（淨）} 俊法師	定懷法師
長懷法師	經実法師
清薫法師	經顯法師
定実法師	祐海法師
經嚴法師	□經法師
叡春法師	良意法師

大進法橋	能海大法師
俊專大法師	寛英大法師
快実大法師	良賢大法師
宗快法師	弁賢法師
經賢法師	賢恵法師
重祐法師	良盛法師
澄実法師	友順法師
經暁法師	顯賢法師
專春法師	顯延法師

經宗法師 実秀法師

隆顯法師 光俊法師

光隆法師 長經法師

重喜法師 經宗法師

右、依例請定如件、

応永十六年正月 日 年預五師清覚

※竹針孔あり

60 大仏殿修正会請定^東

不臈次

大仏殿修正出仕事^東

卿法印権大僧都	帥権少僧都	三位法橋
越後擬講	但馬擬講	頼賢大法師
賢英大法師	叡賢大法師	弘豪大法師
盛円大法師	清覚大法師	澄祐大法師
賢盛大法師	定勢大法師	賢海大法師
信春大法師	良俊大法師	憲弘法師
円賢法師	兼祐法師	隆祐法師
浄兼法師	清乗法師	浄弁法師
俊憲法師	隆弁法師	公賢法師
融舜法師	延海法師	光覚法師

弁春法師	憲專法師	義俊法師
玄海法師	賢智法師	英重法師
顯重法師	親兼法師	良舜法師
公秀法師	正尊法師	朝意法師
憲祐法師	賢重法師	重弁法師
定兼法師	円禪法師	浄尋法師
源隆法師	頼円法師	弁範法師
重春法師	長叡法師	祐俊法師
清遵法師	隆春法師	重舜法師
重賢法師	定經法師	盛賢法師
崇秀法師	慶憲法師	賢真法師
実秀法師	賢譽法師	実融法師
清嚴法師	長祐法師	英覚法師

右、依例請定如件、

応永十六年正月 日 年預五師清覚

※竹針孔あり

61 転害会七僧請定

(端裏書)

「七僧請定 応永十六年^巳十一月廿三日 年預代行遍」

請定 転害会七僧交名事

講師 三川権少僧都「奉」

咒願 帥権少僧都「奉」

唄 頼賢大法師「奉」

散花 寛英大法師「奉」

三礼 清覚大法師「奉」

堂達 定勢大法師

読師 賢海大法師「奉」

右、来十三日^{辰初点}可有参勤之状如件、

応永十六年十一月 日年預代行遍

62 大仏殿修正会燈油頭人差定

差定 大仏殿修正燈油頭人事

初夜 賀茂庄役「奉」

第二夜 経顯法師「奉」

第三夜 賢重法師「奉」

第四夜 公覚法師「奉」

第五夜 弁雅法師「奉」

第六夜 法華堂

第七夜 中門堂

右、依例差張如件、

応永十六年十二月 日

年預代行遍

(異筆)

「応永十七年^{庚寅}大講堂莊嚴頭役快実大法師」

63 大仏殿修正会請定^{東方}

不臈次

大仏殿修正出仕事^東

三川権大僧都

大進法眼

大夫権律師

帥 法橋

大夫法橋

賢經大法師

叡賢大法師

弘豪大法師

英重大法師

寛英大法師

清覚大法師

行遍大法師

快実大法師

賢盛大法師

賢海大法師

信春大法師

良乘大法師

円賢法師

実俊法師

宗快法師

英実法師

清乘法師

浄弁法師

公賢法師

融舜法師

澄賢法師

光重法師

經顯法師

賢重法師

義俊法師

玄海法師

英賢法師

英重法師

顯重法師

浄俊法師

定懷法師

公秀法師

經実法師

文順法師

憲祐法師

經曉法師

定兼法師

定実法師

祐海法師

顯賢法師

經嚴法師

弁範法師

重^(x)春法師

祐俊法師

隆春法師

実秀法師

經宗法師

盛賢法師

良意法師

隆顯法師

顯円法師

光隆法師

仙賢法師

光春法師

慶憲法師

經乘法師

清嚴法師

英実法師

英覚法師

叡深法師

右、依例請定如件、

応永十七年正月 日年預代行遍

※竹針孔あり

64 大仏殿修正会造花頭役差定

(袖書)

「応永十八年^(辛卯)大講堂莊嚴頭役「」」

差定 大仏殿修正造華頭役事

順弘法師「奉」

叡深法師「奉」

春賢法師「奉」

聡海法師「奉」

超海法師「奉」

光祐法師「奉」

右、依例差張如件、

応永十七年十二月日年預五師賢海

65 大仏殿修正会初夜導師請定

請定 大仏殿修正初夜導師交名

行兼大法師「奉」

信春大法師「奉」

良俊大法師「奉」

良乘大法師「奉」

定懷大法師「奉」

快円大法師「奉」

春專大法師「奉」

右、依例請定如件、

応永十七年十二月 日

66 大仏殿修正会後夜導師請定

請定 大仏殿修正後夜導師交名

三川権大僧都「奉」

帥権大僧都「奉」

大進権律師「奉」

大夫権律師「奉」

但馬権律師「奉」

弁擬講 「奉」

年預五師

右、依例請定如件、

応永十七年十二月 日

67 大仏殿修正会請定_{東方}

大仏殿修正出仕事_東

三川権大僧都 大進法眼

宰相法橋 大夫法橋

賢經大法師 弘豪大法師

顕祐大法師 英玄大法師

融賢大法師 定勢大法師

良乘大法師 円賢法師

隆祐法師 浄兼法師

俊憲法師 弁賢法師

澄賢法師 光重法師

賢重法師 実祐法師

良弘法師 良盛法師

定懷法師 公秀法師

清重法師 龍光法師

定実法師 顕賢法師

大夫権律師

弁擬講

盛円大法師

澄祐大法師

信春大法師

兼祐法師

実信法師

賢成法師

経顕法師

重祐法師

親兼法師

正尊法師

重弁法師

経嚴法師

弁範法師	專春法師	叡春法師
祐俊法師	隆春法師	実秀法師
經宗法師	盛賢法師	隆顯法師
顯円法師	光隆法師	重喜法師
光俊法師	実融法師	賢譽法師
英覺法師	実秀法師	叡深法師
聰海法師	光祐法師	

右、依例請定如件、

応永十八年正月 日年預五師賢海

68 大仏殿修正会請定^{西方}

大仏殿修正出仕事^西

伊予法印權大僧都	帥權大僧都	大進權律師
但馬權律師	帥法橋	弁擬講
聰海大法師	叡賢大法師	英重大法師
寬英大法師	清覺大法師	行遍大法師
快美大法師	賢盛大法師	賢海大法師
行兼大法師	良俊大法師	憲弘法師
定喜法師	実俊法師	宗快法師
英実法師	清乘法師	浄弁法師
公賢法師	經賢法師	延海法師
光覺法師	賢恵法師	弁春法師

隆詮法師	玄海法師	英賢法師
英重法師	顯重法師	浄俊法師
澄実法師	長懷法師	順弘法師
憲祐法師	經曉法師	定兼法師
祐海法師	源隆法師	頼円法師
良意法師	重春法師	長叡法師
清遵法師	顯延法師	重舜法師
重融法師	定經法師	長祐法師
賢真法師	長經法師	英真法師
光春法師	慶憲法師	經乘法師
頼俊法師	春賢法師	清嚴法師
超海法師	澄春法師	

右、依例請定如件、

応永十八年正月 日年預五師賢海

69 転害会七僧請定

(端裏書)

「^端□□会七僧法会 応永廿一年^甲十二月三日 年預^代□□」

請定 手搔会七僧交名

講師 但馬權少僧都「奉」

咒願 弁權律師「奉」

唄 寬英大法師「奉」

散花 清覺大師「奉」
三礼 賢盛大法師「奉」
堂達 定勢大師「奉」
読師 賢海大師「奉」
右、来十二月三日^{辰初点}可有参勤之如件、

応永廿一年十一月 日
年預代行遍

70 臨時御祈祷仁王般若經読誦衆請定

請定 臨時御祈祷仁王般若經読誦衆事

十九日^{辰鐘定}

輔法印權大僧都「奉」	伊与權律師「奉」
快実大師「奉」	定勢大師「奉」
清乘法師「奉」	英賢法師「奉」
顯賢法師「奉」	清遵法師「奉」
祐海法師「奉」	長叡法師「奉」
光春法師「奉」	長弘法師「奉」
暁俊法師「奉」	顯秀法師「奉」
廿日 ^{辰鐘定}	
弁權少僧都「奉」	卿擬講「奉」
融賢大師「奉」	經賢大師「奉」
英実法師「奉」	浄俊法師「奉」

弁賢大師「奉」	光重大法師「奉」
賢惠法師「奉」	澄実法師「奉」
賢真法師「奉」	專蓮法師「奉」
英玄大師「奉」	清熏大師「奉」
賢重法師「奉」	

弁範法師「奉」
頼円法師「奉」
実融法師「奉」
春教法師「奉」
廿一日^{辰鐘定}

大貳權律師「奉」
定懷大師「奉」
実信法師「奉」
専春法師「奉」
源隆法師「奉」
英寛^(x大)「法」師「奉」
經俊法師「奉」

廿二日^{辰鐘定}

弁權律師「奉」	賢盛大法師「奉」
重祐法師「奉」	祐俊法師「奉」
經嚴法師「奉」	經乘法師「奉」
正実法師「奉」	
廿三日 ^{辰鐘定}	
筑前權律師「奉」	賢成大師「奉」

顯延法師「奉」
重舜法師「奉」
頼俊法師「奉」
清澄法師「奉」
正尊法師「奉」
光隆法師「奉」
經祐法師「奉」

少納言擬講「奉」
賢海大師「奉」
良盛法師「奉」
重融法師「奉」
經宗法師「奉」
春賢法師^{「不参」}
經雅法師「奉」
澄春法師「奉」

宗快大師「奉」	澄祐大師「奉」
澄賢大師「奉」	円賢法師「奉」
憲祐法師「奉」	弁春法師「奉」
隆詮法師「奉」	定兼法師「奉」
実秀法師「奉」	英真法師「奉」
聡海法師「奉」	貞秀法師「奉」
經舜法師「奉」	
叡賢大師「奉」	公賢大師「奉」
延海大師「奉」	兼祐法師「奉」

俊憲法師「奉」	經顯法師「奉」	重弁法師「奉」
叡春法師「奉」	親兼法師「奉」	定実法師「奉」
龍光法師「奉」	盛賢法師「奉」	光真法師「奉」
清嚴法師「奉」	超海法師「奉」	光祐法師「奉」
經尊法師「奉」	隆晏法師「奉」	

右、奉為 杵築社怪異御祈禱於

八幡宮守結番之次第、人別仁王般若經十五座
宛可被勤修、過辰鐘^(七)者、交於名字於不參
之仁者、學生供下行之時、拾正宛可為科之旨、
依評定請定如件、

応永廿六年六月十八日年預五師定勢

71 大仏殿修正会請定^{西方}

不臈次

大仏殿修正出仕事^西

伊与法印權大僧都	帥權大僧都	大進權律師
但馬權律師	宰相法橋	能海大法師
俊專大法師	隆盛大法師	盛円大法師
顯祐大法師	英玄大法師	澄祐大法師
融賢大法師	定勢大法師	行兼大法師
良俊大法師	憲弘法師	兼祐法師

隆祐法師	浄兼法師	実信法師
俊憲法師	弁賢法師	賢成法師
經賢法師	延海法師	光覺法師
賢惠法師	弁春法師	隆詮法師
実祐法師	重祐法師	印弘法師
良盛法師	親兼法師	良舜法師
澄実法師	長 ^(八) 壞法師	正尊法師
清薫法師	光龍法師	重弁法師
經玄法師	円禪法師	源隆法師
頼円法師	專春法師	叡春法師
清遵法師	顯延法師	重舜法師
重 ^(九) 「融」法師	定經法師	長祐法師
賢真法師	崇秀法師	光俊法師
実融法師	賢譽法師	重喜法師
頼俊法師	実秀法師	

右、依例請定如件、

応永「卅四」^(x+七)年正月 日年預代行遍

※竹針孔あり。

72 八幡宮仁王講衆請定

請定 八幡宮仁王講衆交名事

一番 二日
辰鐘定

導師

弁法印權大僧都「奉」

帥擬講「奉」

見賢大法師「奉」

隆秀^(權清)大法師「奉」

英覺法師「奉」

經玄法師「奉」

專蓮法師「奉」

賢憲法師「奉」

經悟法師「奉」

順実法師「奉」

澄賢大法師「奉」

浄俊法師「奉」

実融法師「奉」

覺英法師「奉」

澄宣法師「奉」

伊与權大僧都「奉」

憲延大法師「奉」

祐成法師「奉」

正実法師「奉」

憲春法師「奉」

弁賢大法師「奉」

快春大法師「奉」

実秀法師「奉」

隆晏法師「奉」

澄勢法師「奉」

經兼大法師「奉」

祐海法師「奉」

春賢法師「奉」

盛海法師「奉」

二番 三日
辰鐘定

導師

大貳法印權大僧都「奉」

大夫擬講「奉」

弁範大法師「奉」

英真大法師「奉」

聡海法師「奉」

重春法師「奉」

暁俊法師「奉」

經雅法師「奉」

經寬法師「奉」

珍賢法師「奉」

幸重大法師「奉」

澄実法師「奉」

經乘法師「奉」

祐清法師「奉」

慶海法師「奉」

三番 四日
辰鐘定

導師

弁權大僧都「奉」

伯耆擬講「奉」

祐俊大法師「奉」

經真大法師「奉」

延超法師「奉」

長叡法師「奉」

經俊法師「奉」

良重法師「奉」

澄禪法師「奉」

盛宗法師「奉」

重円大法師「奉」

定兼法師「奉」

清嚴法^(師力)□「奉」

賢隆法師「奉」

四番 五日
辰鐘定

導師

伊与權大僧都「奉」

憲延大法師「奉」

祐成法師「奉」

正実法師「奉」

憲春法師「奉」

弁賢大法師「奉」

快春大法師「奉」

実秀法師「奉」

隆晏法師「奉」

澄勢法師「奉」

經兼大法師「奉」

祐海法師「奉」

春賢法師「奉」

盛海法師「奉」

五番 六日
辰鐘定

導師

卿權少僧都「奉」

經宗大法師「奉」

澄春法師「奉」

經尊法師「奉」

延宮法師「奉」

公賢大法師「奉」

浄兼法師「奉」

隆胤法師「奉」

英豪法師「奉」

覺延法師「奉」

賢叡大法師「奉」

源隆法師「奉」

長宥法師「奉」

祐実法師「奉」

六番 七日
辰鐘定

導師

侍從權律師「奉」

重融大法師「奉」

英乘法師「奉」

澄意法師「奉」

実俊法師「奉」

融賢大法師「奉」

清乘法師「奉」

賢真法師「奉」

清尋法師「奉」

祐宣法師「奉」

賢重大法師「奉」

經嚴法師「奉」

頼俊法師^(奉)□

定俊法師「奉」

七番 八日
辰鐘定

導師

源春房擬講「奉」

盛賢大法師「奉」

定勢大法師「奉」

俊憲法師「奉」

重弁大法師「奉」

清遵法師「奉」

重譽法師「奉」

慶憲法師「奉」

〔(定カ)〕祐法師「奉」

澄英法師「奉」

賢祐法師「奉」

承俊法師「奉」

亮信法師「奉」

成重法師「奉」

右、自來月二日至同八日於八幡宮為天下安全

四海靜謐、仁王般若經人別八座宛守請定旨

可被勤仕、為辰鐘刻限可交參不、若於不參之

仁者、學生供下行時拾疋宛可押之旨、依衆(議)議請

定如件、

永享四年三月 日年預五師賢海

73 解除会仁王般若經轉読衆交名

請定 解除会仁王般若經轉読衆交名

〔(大志)〕法印權〔(志)〕僧都〔(志)〕春房擬講「奉」

帥擬講「奉」

大夫擬講「奉」

伯耆擬講「奉」

〔(并)〕賢大法師「奉」* 弘賢大法師

* 融賢大法師

〔(定)〕勢大法師「奉」

重円大法師「奉」

。經兼大法師「奉」

賢叡大法師「奉」

重弁大法師「奉」

* 源隆大法師

弁範大法師「奉」

經宗大法師「奉」

重融大法師「奉」

隆秀大法師「奉」

〔(英)〕真大法師「奉」

快春大法師「奉」

〔(信卷)〕大法師

春專大法師「奉」

良秀大法師「奉」

* 清乘法師

俊憲法師「奉」

淨俊法師「奉」

澄実法師「奉」

定兼法師「奉」

祐海法師

經嚴法師

英覺法師

聰海法師「奉」

延超法師「奉」

祐成法師「奉」

澄春法師「奉」

英乘法師「奉」

重譽法師「奉」

* 經玄法師

* 重春法師

* 定盛法師

実秀法師「奉」

隆胤法師「奉」

* 賢照法師

賢真法師「奉」

慶憲法師「奉」

* 実融法師

經乘法師

清嚴法師「奉」

春賢法師「奉」

長宥法師

* 頼俊法師

* 実延法師

* 懷賢法師〔(志)〕

* 定祐法師

* 專蓮法師

暁俊法師「奉」

經俊法師「奉」

* 正実法師

* 經尊法師〔(志)〕

* 栄懷法師

澄意法師「奉」

* 澄英法師

賢憲法師「奉」

* 良重法師

隆晏法師「奉」

英豪法師「奉」

良專法師「奉」

靜真法師

栄春法師「奉」

円俊法師「奉」

* 良祐法師

行俊法師

実盛法師「奉」

祐專法師「奉」

定舜法師

定春法師「奉」

良尊法師「奉」

良舜法師「奉」

円春法師「奉」

顕実法師

善春法師「奉」

堯淨法師

靜秀法師

定仙法師

定英法師

淨秀法師「奉」

円專法師「奉」

善春法師「奉」

良禪法師

順玄法師

定宥法師

重弘法師

右、請定如件、

永享五年六月日 年預五師幸重

74 八幡宮京都御祈禱仁王講衆請定

請定八幡宮京都御祈禱仁王講衆交名

一番 一・二日廿一日

大夫擬講「奉」

弁賢大法師「奉」

源隆大法師「奉」

〔〇一月廿一日不參〕

祐俊大法師「奉」

隆秀大法師「奉」

賢真法師「奉」

經乘法師「奉」

澄意法師「奉」

隆晏法師「奉」

嚴海法師「奉」

二番 三・四日廿二日

侍從擬講「奉」

淨俊法師「奉」

經嚴法師「奉」

〔十一月廿二日不參〕

英乘法師「奉」

清嚴法師「奉」

英豪法師□

〔十二月廿二日不參〕

定俊法師「奉」

經寬法師「奉」

專順法師「奉」

〔十二月廿二日不參經寬〕

三番 五・六日廿三日

〔十二月廿三日不參〕

伯耆擬講「奉」

弘賢大法師「奉」

憲延大法師「奉」

澄実法師「奉」

定兼法師「奉」

延超法師「奉」

覺英法師「奉」

承俊法師「奉」

祐宣法師「奉」

四番 七・八日廿四日

大貳法印權大僧都「奉」源春房擬講「奉」

經兼大法師「奉」

賢重大法師「奉」

重融大法師「奉」

重譽法師「奉」

重春法師「奉」

慶憲法師「奉」

賴俊法師「奉」

清尋法師「奉」

五番 九・十日廿五日

融賢大法師「奉」

賢叡大法師「奉」

隆胤法師「奉」

春賢法師「奉」

実延法師「奉」

〔十二月十日不參〕
暁俊法師「奉」

〔十二月廿五日不參〕

実清法師「奉」

成重法師「奉」

〔十一月廿五日不參〕
慶海法師「奉」

六番 十一・十二日廿六日

重円大法師「奉」

重弁大法師「奉」

祐成法師「奉」

定盛法師「奉」

澄英法師「奉」

賢祐法師「奉」

澄禪法師「奉」

珍賢法師「奉」

澄勢法師「奉」

憲秀法師「奉」

七番 十三・十四日廿七日

〔十一月十三日不參十二月十四日不參〕

定勢大法師「奉」

見賢大法師「奉」

經真大法師「奉」

〔〇〇〇〇〇〇〇〇〕^(註)
〔〇〇〇〇〇〇〇〇〕^(參)
(擦消)

快春大法師「奉」

聰海法師「奉」

經俊法師「奉」

賢憲法師「奉」

賢隆法師「奉」

專慶法師「奉」

八番 十五・十六日廿八日

弁範大法師「奉」 經宗大法師「奉」

「十月廿八日不參」
英真大法師「奉」

「十月十五日不參同十六日不參」

賢照法師「奉」 經雅法師「奉」

亮信法師「奉」

順実法師「奉」 盛宗法師「奉」

覺延法師「奉」

賢慶法師「奉」

九番十七・十八日廿九日

「十一月廿九日不參」

帥擬講「奉」 盛賢大法師「奉」

清乘法師「奉」

祐海法師「奉」 実秀法師「奉」

実融法師「奉」

定祐法師「奉」 盛海法師「奉」

憲春法師「奉」

実俊法師「奉」

十番十九日廿日三十日

澄賢大法師「奉」 俊憲法師「奉」

英覺法師「奉」

澄春法師「奉」 良重法師「奉」

祐清法師「奉」

祐実法師「奉」 定憲法師「奉」

延宮法師「奉」

右、自來十月一日於八幡宮奉為天下

安全御運長久、守結番次第每日仁王經

人別十一部宛可被誦誦、以辰鐘為剋限

可交參不、於若不參之仁者、陀羅尼供下行

之時、可為拾疋宛之科旨、依衆議請定

如件、

永享五年九月卅日 年預五師幸重

75 兵庫北関公用錢納狀

(端裏書)

「相国寺国料請取 文安四年三」

納 兵庫北関公用錢事

合參拾貫文者

右、所納之狀如件、

文安二年三月二日 納所 正盛(花押)

相国寺

都文乾嘉(花押)

奉行所

76 油倉中間下部壁書

(前欠)

可為科代、但於于板才木等者、院中諸人致糺明、

可有盜人之^罪。科、所詮見及盜人無覆護坊主知

事^仁令告知仁者、以彼科錢可有褒美事、

一、於于風呂屋以下院中而雖非為指物、連々散失云々、

於向後者、雖為少事可為盜人之糺明事、

一、就米錢年貢之使節和市雜用等、任雅意、

存私之己用由、有其聞者可為盜人之糺明事、

一、縱雖為下部、為中間衆而無謂不可有科、言每事

可為穩便之振舞事、

一、中間^江依下部上緩怠之儀有之、自今已後不可為雜居、但當番以下、於于有用事者、非制限、可隨後見之成敗者也、朔瓶等每度可為各々座敷事、

一、於于番僧之仁体者、大方可為臆次歟、但於于奸謀不直之仁者、縱雖為古老之者、可令超越于正直器用之仁者也、然而近代番僧以己用於為本少飯之条眼前也、所詮於于自今已後者、細々可有糺明之儀、万一猶以令己用輩者可有改替者也、次就塩噲薪木等有公平樣可為番僧勤仕事、^{但於脇番之食物者、每度自惣中二合宛可令受用、此外者雖少事不可有己用也、}

一、近代下衆猥無定食加分之不同、每日一升九合宛下行之条、不可然、自今已後者作事之加用并畠嶮山之柴木取者加分可有下行、雖然一時半時乃至為半日者下行内聊可有分別、

其余者可為定食事、^{但始私等祝儀故自往古中間下同在加分云々、}

一、惣而随意之奉公不可然、自早朝出仕而限日可為祇候、自然違例等時者可申子細^於後見事、

一、下部衆兄弟親類數輩祇候往古之禁制云々、
然而當兄部親類依多之、每度立一党敵余人而致緩怠条不可然、向後尚以立党類致狼籍^(ママ)者、任往古之定、其内一人之外者可被放扶持事、
一、於于自然^②傷之輩者可任寺門之大法事、

一、於于時之口論者、刀^仁懸手者三百文、既刀^於拔者五百文可為科代也、其時儀諸人能見留而可成中間下衆之酒直事、

一、続風呂等時、随意^仁妻子眷属近所之雜人等入之条不可然、向後堅可有停止事、

右条々之子細可難堪思輩者、速可有退出、於于有祇候者、堅^可守此旨者也、仍為後代所定如件、^{〔置〕}

享德三年^甲戌二月 日 知事 玄祐 判

大行事 盛祐 判
坊主 宗瑛 判

三本内、一本中間^仁押之、一本大行事方置之、此本隨一也、

※東大寺未成卷文書2—97と接続するか。

77 寛正二年秋冬八幡宮新最勝講着到

※¹寛正貳年^辛巳七月一日

七月

一日	上五卷 定 ^後 □	下五卷 隆晏
二日	上五卷 定俊	下五卷 隆晏
三日	上五卷 定俊	下五卷 隆晏
四日	上五卷 定俊	下五卷 隆晏

廿七日	廿六日	廿五日	廿四日	廿三日	廿二日	廿一日	廿日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日
上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷
重譽	重譽	亮信	亮信	亮信	亮信	亮信	覺延	覺延	覺延	覺延	覺延	重円	重円	重円	重円	重円	順実	順実	順実	順実	順実	定俊
下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷
盛海	盛海	祐春	祐春	祐春	祐春	祐春	祐栄	祐栄	祐栄	祐栄	祐栄	悟伝	悟伝	悟伝	悟伝	悟伝	珍賢	珍賢	珍賢	珍賢	珍賢	隆晏
十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日	八月			廿八日
上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷
覺延	覺延	覺延	覺延	重円	重円	重円	重円	順実	順実	順実	順実	順実	順実	定俊	定俊	定俊	定俊	定俊		重譽	重譽	重譽
下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷		下五卷	下五卷	下五卷
祐栄	祐栄	祐栄	祐栄	悟伝	悟伝	悟伝	悟伝	珍賢	珍賢	珍賢	珍賢	珍賢	珍賢	隆晏	隆晏	隆晏	隆晏			盛海	盛海	盛海

廿日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
廿一日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿二日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿三日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿四日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿五日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿六日	上五卷	重誉	下五卷	盛海
廿七日	上五卷	重誉	下五卷	盛海
廿八日	上五卷	重誉	下五卷	盛海
廿九日	上五卷	重誉	下五卷	盛海
※ ₂ 九月				
一日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
二日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
三日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
四日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
五日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
六日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
七日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
八日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
九日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
十日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
十一日	上五卷	重円	下五卷	悟伝
十二日	上五卷	重円	下五卷	悟伝

十三日	上五卷	重円	下五卷	悟伝
十四日	上五卷	重円	下五卷	悟伝
十五日	上五卷	重円	下五卷	悟伝
十六日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
十七日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
十八日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
十九日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
廿日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
廿一日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿二日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿三日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿四日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿五日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿六日	上五卷	重誉	下五卷	盛海
廿七日	上五卷	重誉	下五卷	盛海
廿八日	上五卷	重誉	下五卷	盛海
廿九日	上五卷	重誉	下五卷	盛海
晦日	上五卷	重誉	下五卷	盛海
※ ₃ 十月				
朔日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
二日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
三日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
四日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏

廿七日	廿六日	廿五日	廿四日	廿三日	廿二日	廿一日	廿日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日
上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷
重譽	重譽	亮信	亮信	亮信	亮信	亮信	覺延	覺延	覺延	覺延	覺延	重円	重円	重円	重円	重円	順実	順実	順実	順実	順実	定俊
下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷
盛海	盛海	祐春	祐春	祐春	祐春	祐春	祐栄	祐栄	祐栄	祐栄	祐栄	賢祐	賢祐	賢祐	賢祐	賢祐	珍賢	珍賢	珍賢	珍賢	隆晏	

廿日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日	※ ₄ 十一月		廿九日	廿八日
上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷	上五卷
覺延	覺延	覺延	覺延	覺延	重円	重円	重円	重円	重円	順実	順実	順実	順実	順実	定俊	定俊	定俊	定俊	定俊	定俊	重譽	重譽	
下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	下五卷	
祐栄	祐栄	祐栄	祐栄	祐栄	賢祐	賢祐	賢祐	賢祐	賢祐	珍賢	珍賢	珍賢	珍賢	珍賢	隆晏	隆晏	隆晏	隆晏	隆晏	盛海	盛海		

廿一日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿二日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿三日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿四日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿五日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿六日	上五卷	重譽	下五卷	盛海
廿七日	上五卷	重譽	下五卷	盛海
廿八日	上五卷	重譽	下五卷	盛海
廿九日	上五卷	重譽	下五卷	盛海
三十日	上五卷	重譽	下五卷	盛海
十二月				
一日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
二日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
三日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
四日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
五日	上五卷	定俊	下五卷	隆晏
六日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
七日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
八日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
九日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
十日	上五卷	順実	下五卷	珍賢
十一日	上五卷	重円	下五卷	賢祐
十二日	上五卷	重円	下五卷	賢祐

十三日	上五卷	重円	下五卷	賢祐
十四日	上五卷	重円	下五卷	賢祐
十五日	上五卷	重円	下五卷	賢祐
十六日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
十七日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
十八日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
十九日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
廿日	上五卷	覚延	下五卷	祐栄
廿一日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿二日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿三日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿四日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿五日	上五卷	亮信	下五卷	祐春
廿六日	上五卷	重譽	下五卷	盛海
廿七日	上五卷	重譽	下五卷	盛海
廿八日	上五卷	重譽	下五卷	盛海
廿九日	上五卷	重譽	下五卷	盛海
三十日	上五卷	重譽	下五卷	盛海

※1裏書「七月一日学生供不参 賢幸一人」

※2裏書「九月一日学性^(マツ)供不参 英俊・光賢・経弘／三人」

※3裏書「十月一日陀羅尼供不参／嚴海一人」

※4裏書「十一月一日学生供不参 経舜一人」

※文書名は東大寺文書未成卷文書三一九―八四号などによる。

78 八幡宮理趣三昧衆請定

八幡宮 理趣三昧衆交名

一番 自一日至五日

聡海 澄春 延宮 盛宗 英祐 盛真

二番 自六日至十日

英真 隆秀 澄延 経健

三番 自十一日至十五日

経真 覚清 宥範 公弁

四番 自十六日至廿日

経宗 賢憲 英豪 専順 円盛

五番 自廿一日至廿五日

良重 宥憲 英澄 玄範 宗真 実春

六番 自廿五日至卅日

孝純 春海 良甚 英弘 顕実 行盛

右、守結番之次第、可被参勲之状如件、

文正元年 丙戌六月 日

79 大仏殿両界供養法結番交名

応仁元 丁亥年四月日

胎藏界四月分

一日孝純 二日孝純 三日孝純 四日孝純 五日孝純

六日順実 七日順実 八日順実 九日順実 □□□実

十一日宥範 十二日宥範 十三日宥範 十四日宥範 十五日宥範

十六日英弘 十七日英弘 十八日英弘 十九日英弘 廿日英弘

廿一日

廿六日顕実 廿七日顕実 廿八日顕実 廿九日顕実 卅日顕実

胎藏界六月分

一日孝純 二日孝純 三日孝純 四日孝純 五日孝純

六日順実 七日順実

十一日宥範 十二日宥範 十三日宥範 十四日宥範 十五日宥範

十六日英弘 十七日英弘 十八日英弘 十九日英弘 廿日英弘

廿六日顕実 廿七日顕実 廿八日顕実 廿九日顕実 卅日顕実

80 転害会七僧請定

(端裏書)

「七僧法会請定 文明十四 九月十三日 年預五師秀範」

請定 手搔会七僧交名

講師 少納言権律師「奉」

咒願 亮信大法師「奉」

唄 春海大法師「奉」

散華 快賢大法師「奉」

三礼 英澄大法師「奉」
堂達 延忠大法師「奉」
読師 秀範大法師「奉」
右、来十三日^{辰初点}可有参勤之状如件、
文明十四年九月 日年預五師秀範

81 某講請問衆請定

(前欠)

□順房 乗仙房

右来十七日^{辰鐘定}於

八幡宮南御廊可有

参勤之状如件、

永禄二年^{己未}五月日

82 櫟本助右衛門契約状

(前欠)

一、今春助次郎駁、庄内と申者と田地
致相論候所ハ、一南口、一三ツ池、一馬出シ、
右之ヶ所之田地ニ付、助右衛門かたより不謂儀
懸申及対決之處、理非御評判

の上ニて弗事ニ被仰付候段、無御餘儀
奉存候、惣別無分別故推参過
言慮外共多申上行当迷惑仕候
処、若御慈悲如前々被召立

被下候段難有奉存候、然上ハ以来申
分仕間敷候、自然出入之儀、於有之ハ
庄屋善太郎殿甘人之組頭中へ致相談

可申上候、若右之条々相背候ハ、如何様
にも重而弗事ニ可被仰付候、仍而後日之

証文如件、
櫟本 助右衛門(花押)

慶安元年子ノ十月晦日

進上
今珠院様

表紙の解説

	1	2	3
5		4	
(裏)		(表)	

- 1 大仏殿修正会造花頭差定(文書番号57号)
- 2 大仏殿修正会請定会請定(文書番号15号)
- 3 光厳天皇綸旨(文書番号36号)
- 4 東大寺大仏殿修正会と盧舎那大仏
(2023年1月7日 撮影横内裕人)
- 5 印藏(東大寺本坊経庫 奈良時代、重要文化財、撮影横内裕人)

京都府立大学文化遺産叢書 第31号

京都市歴史資料館所蔵

燈心文庫本東大寺文書調査報告書

2018～2023年度科学研究費基盤研究(B)
「南都の未整理文書聖教にもとづく寺社とその周辺社会の調査研究」
研究成果報告書(領域番号18H00717 研究代表吉川聡)

編集 横内裕人(責任編集)・三輪眞嗣・泰地翔大
発行 京都府立大学文学部歴史学科
606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5
発行日 2024年3月30日
印刷所 共同精版印刷株式会社
